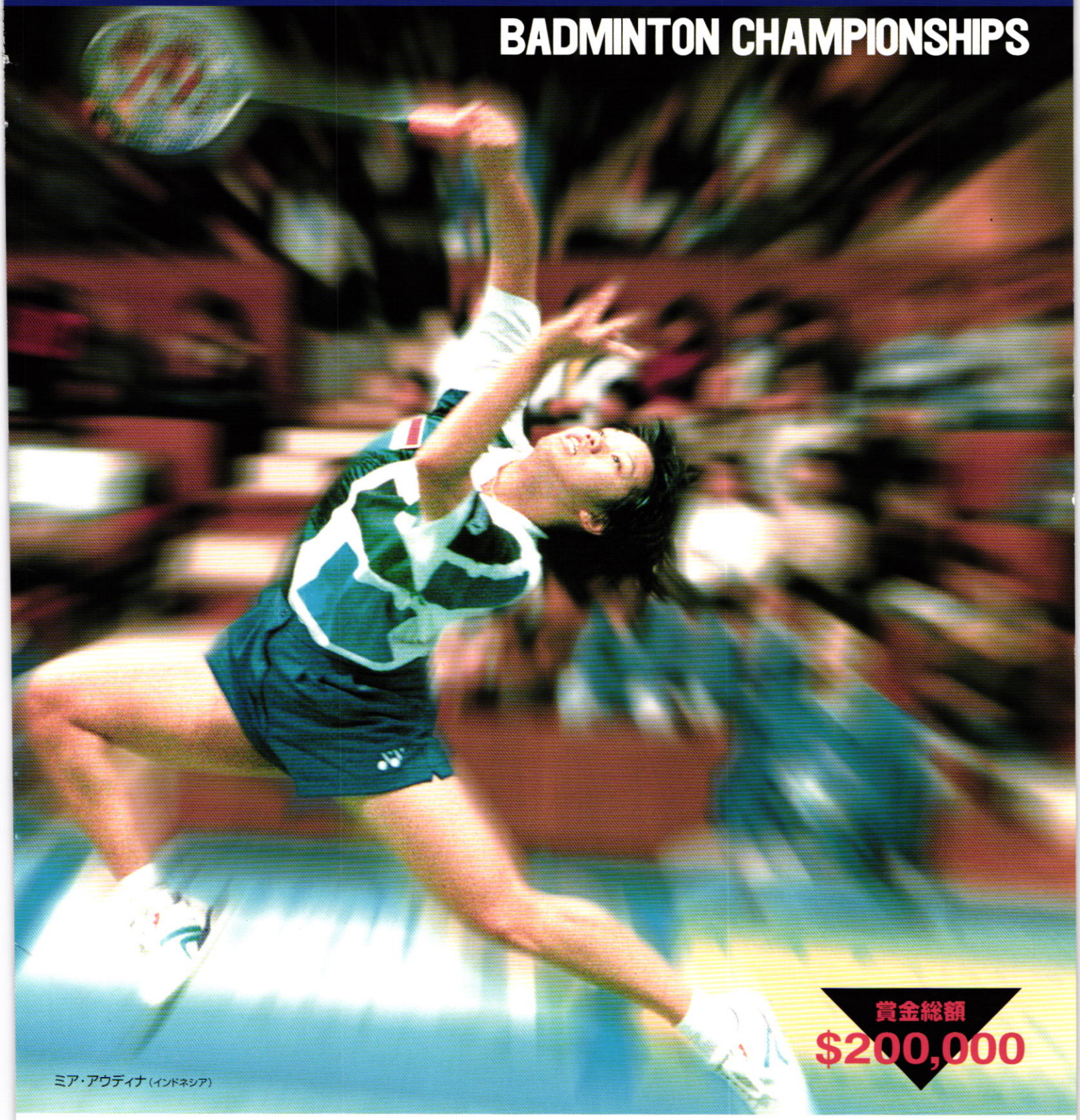
YONEX OPEN JAPAN '98

BADMINTON CHAMPIONSHIPS



賞金総額
$200,000

ミア・アウディナ（インドネシア）

YONEX®

NTT

サッポロビール

SAPPORO

これが、ビヤホールの喉ごし。



ビヤホールの喉ごし

サッポロ生
黒ラベル



ビールは、20歳になってから。あきかんはリサイクルへ。

●ご協力のお願い：自動販売機による酒類の販売は午後11時から午前5時まで停止されています。

サッポロビール株式会社

YONEX OPEN JAPAN '98

BADMINTON CHAMPIONSHIPS



ヨネックスオープンジャパン'98 バドミントン選手権大会

CONTENTS

ごあいさつ……4
ディフェンディングチャンピオン紹介……6
出場選手紹介〈外国人選手〉……11
出場選手紹介〈日本人選手〉……14
ヨネックスオープンジャパン'98大会展望……16
IBF 世界ランキング……18
競技日程&賞金内訳……23
ヨネックスジャパンオープン'97ハイライト……24
出場予定選手……26
大会役員……28
歴代チャンピオン……30
THE SUPER SHOT !……32
[特別企画]スペシャル・インタビュー
ガンバレ! 日本トップ選手に聞く……34
大会記念グッズ……37

- 主催 ── 財団法人日本バドミントン協会(N.B.A)
- 公認 ── 国際バドミントン連盟(I.B.F)
- 主管 ── 東京都バドミントン協会
- 冠協賛 ── ヨネックス
- 協賛 ── NTT、三洋電機、三協アルミ、ナガセケンコー、ジャックス(順不同)
- オフィシャルドリンク ── サッポロビール
- オフィシャルシャトルコック ── ヨネックス・トーナメント
- オフィシャルコート ── ヨネックスコート
- 会期 ── 1998年1月13日(火)～1月18日(日)
- 会場 ── 東京都・国立代々木競技場第2体育館
- 賞金総額 ── US$200,000

- 協力 ── 京王グループ、都村製作所、ミツバ、ベースボール・マガジン社(順不同)

プログラム製作◎バドミントン・マガジン編集部　©1998 本誌掲載の写真、記事の無断転載および複写を禁じます。

MESSAGE

ごあいさつ



財団法人日本バドミントン協会 会長 桜内義雄

ヨネックスオープンジャパン'98が、今年も世界各国から多数の優秀な選手を迎え開催することができますことは、誠に喜ばしい限りであります。

1998年の世界の大会のひとつとしてヨネックスオープンジャパン'98は、今や賞金総額そして規模においても重要な大会として国際的にも認められ、定着してまいりました。この大会は第一回開催の1982年から多くの参加国の選手、役員の交流のなかで、各国選手が競技を通して、技術の向上と友情を深め、素晴らしいドラマを作りあげてきました。

選手の皆様には、次のシドニーオリンピック代表をめざして、この大会においても最高の技術を競い、多くのバドミントン愛好者に感動を与えるような活躍を期待しております。

この大会を通して、役員、選手の国際親善と交流が一層発展することを希望し、また大会開催にあたりご尽力いただいた関係者の方々に心から感謝申し上げ、ご挨拶といたします。

It is a great pleasure to invite excellent players, both gentlemen and ladies, once again this year to Yonex Open Japan '98.

As one of the world Grand Prix events for 1998 Japan Open is recognized in the international scene as one of the most major championships, both in terms of prize money and its scope.

Since the first occasion in 1982, this event has been an opportunity for players and officials from many nations to improve their skills and to cultivate friendships. Indeed, we have been creating a story of ourown all these years.

We look forward to the matches, where the players will display the best of their techniques, especially with the aim to win your ticket to the Sydney Olympic Games.

This should be a moving experience for a large number of badminton lovers all over.

It is with my sincere wish that this event becomes an occasion of international goodwill and to contribute to further deeping the friendship among the participating officials and players.

Finally, I would like to thank all those in charge of the organization of this event.

President, The Nippon badminton Association
Yoshio Sakurauchi

桜内義雄



国際バドミントン連盟 会長 呂 聖栄

As President of the International Badminton Federation, it is with great pleasure that I send a message to you all at the 1998 Yonex Open Japan.

Held in the wonderful city of Tokyo and one of the premier events on our World Grand Prix circuit, the 5 star Yonex Open Japan is always an event to attract our top players. Prize money totaling US$200,000 is an additional lure. I am only sorry that I am unable to join you all.

Yet another year with Yonex as title sponsor strengthens the bond between this company and top quality badminton. I thank them for their continuing support of our sport.

Thanks too, must go to the Nippon Badminton Association, the organizing committee and all the officials and helpers whose hard work has made this event possible.

I must not forget the players, without them there would be no World Grand Prix circuit. I wish them good luck and hope thattheir time in Japan is both successful and enjoyable.

国際バドミントン連盟会長として、ヨネックスオープンジャパン'98に向けて、歓迎のメッセージを贈れることを大変嬉しく思います。

東京のような素晴らしい都市で開催されます、世界グランプリシリーズのなかでも最高級を誇るこの大会、五つ星の名誉を持つヨネックスオープンジャパンは、常に世界のトッププレーヤーたちを魅了してきました。今回の200,000米ドルになる賞金総額もまた、この大会をより一層、魅力的なものにしています。ただひとつ残念なのは、今回私が皆さんと一緒に会場で大会に参加できないことです。

今年も、この大会にヨネックス㈱に冠協賛となっていただくことによって、ヨネックスと最高のバドミントンの関係がさらに強まったと思われます。つきましては、ここにヨネックス㈱の長年に亘るご支援に今一度、深く感謝いたします。

また、この大会を実現させるために努力を惜しまなかった日本バドミントン協会を始め、実行委員および各役員、ボランティアの皆様にも心より感謝する次第です。

そして、もちろんこの大会の主役である選手たちのことを忘れてはなりません。選手なしでは、世界グランプリシリーズは成り立ちません。出場選手の皆様のご健闘と日本での活躍を、心よりお祈りいたします。

President, International Badminton Federation
Mme. Lu Shengrong

YONEX OPEN JAPAN '98



東京都バドミントン協会　会長　清水　務

1998年の新春を迎えて、「ヨネックスオープンジャパン'98」を国立代々木競技場第２体育館において、世界各国から200余名の参加選手と役員を迎えて開催できますことは、誠にうれしい限りであり、代表選手のご来日を心から歓迎申し上げます。

次のシドニーで開催されるオリンピックに向け、世界各国のバドミントン競技の強化は厳しいものとなっております。名実ともに本大会は世界のバドミントン界最高の大会であり、ここ東京において多勢の皆様と観戦できますことは、私たち愛好者として夢のような素晴らしいものと思います。そして技術の向上はもとより、スポーツ振興にとりましても大きな感動と活力を与えてくれるものと期待しております。選手の皆様には、栄光を目指して熱戦を展開されますよう念願してやみません。

本競技を通じて役員、選手の国際親善と交流の発展を希望し、本大会の開催にあたり、ご尽力いただきました関係者の皆様に心から敬意を表すとともに、この大会の益々の発展を祈念いたしましてお祝いの言葉といたします。

It is my great pleasure to meet all players from many nations to Yonex Open Japan '98 at the very beginning of 1998. This year we have the participation of almost 200 players and officials from all over the world to this event at the Second National Yoyogi Stadium. We are well aware that Badminton players and their coaches are going through very hard training right now, aiming for the Sydney Olympic Games which will take place in 2000.

In both name and substance, Yonex Open Japan is indeed one of the most important badminton championships in the world. It is an honor for us badminton lovers to be able to watch the matches in Tokyo, right in front of our own eyes. We believe that this event will be a source of wonder and strength, both in terms of improving the technique, as well as for the further promotion of sports in general. I look forward with great expectations to the hot matches between the players in their quest for glory.

I hope this event will be an opportunity for deepenig international goodwill as well as the friendship among the officials and players. I wish to express my sincere thanks to the efforts of all those who made this event a reality, and pray that Yonex Open Japan may continue to prosper.

President, The Tokyo Metropolitan Badminton Association　Tsutomu Shimizu

TOKYOTO-BADMINTON ASSOCIATION

清水務



ヨネックス株式会社 代表取締役会長　米山　稔

日本で唯一の国際大会「ヨネックスオープンジャパン'98」が、世界16ヶ国のトップ選手を迎え開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

17回目を迎え賞金総額も20万ドルに増額されるなど、アジアのみならず、名実ともに世界を代表するビッグトーナメントへと目覚ましい発展を遂げております。

過去、ヨネックスオープン優勝を契機に全英選手権、世界選手権など主要大会を制し、頂点を極めた選手は数多く、とりわけ本年は２年後に迫ったシドニーオリンピック開催を見据え、各国とも選手強化に一段と拍車がかかり、今まで以上の熾烈な戦いが繰り広げられるものと存じます。是非ご来場くださいますよう、お願い申し上げます。

弊社は、「スポーツを通じ、社会文化の発展に貢献する」との理念に基づき、バドミントン競技の更なる発展に微力ながら寄与させて頂きますとともに、皆様のご期待にお応えできる企業を目指し、より一層の努力を致す所存でございます。

終わりに、開催に際しご尽力賜りました日本バドミントン協会、東京都バドミントン協会の皆様を始め、関係各位に深く感謝の意を表し、挨拶と致します。

I am very pleased and proud to sponsor the Yonex Open Japan '98 which has the unique position of the only international tournament to be held in Japan and features some of the finest players from 16 countries.

The Yonex Open has always attracted some of the highest quality competitors and many of its previous winners have gone on to win the world's most prestigious titles, including the All England and World Championships. This year we should see the same high quality performances resulting in some of the most exciting matches ever. After all, it is only two years until the next Olympic Games and I am sure many of the competitors this week will feature in Sydney in 2000.

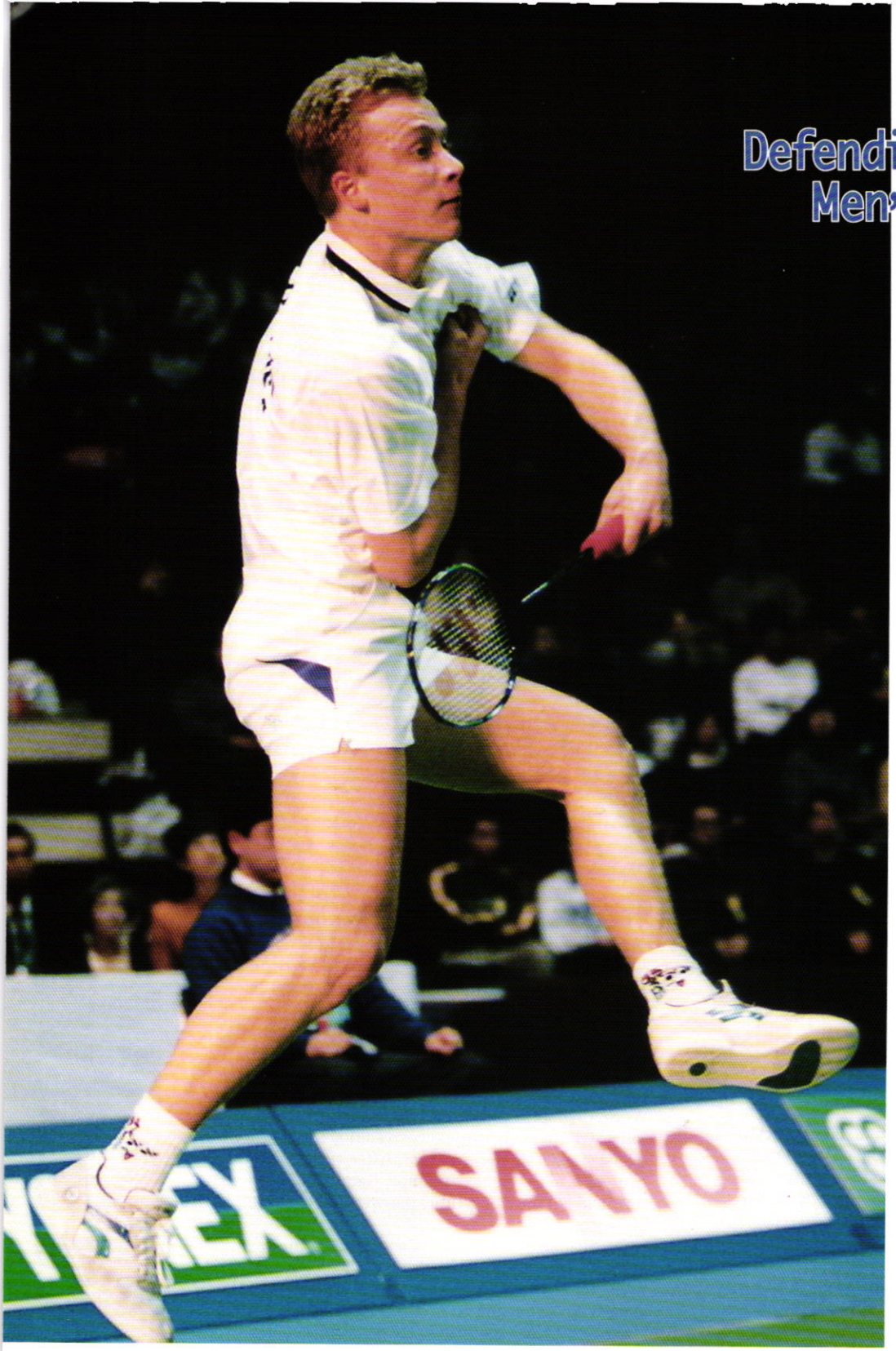
Our company motto is "Contribution through Sports" and it is in this spirit that our energy and resources are targeted to support the development and appeal of badminton throughout the world.

We very much look forward to welcoming you to the stadium and sharing the excitement of the matches throughout the week. We are very proud of the reputation we have established for first class service at this tournament and we are determined to ensure that this remains the case this year.

Finally I should like express my sincere appreciation to The Nippon Badminton Association, The Tokyo Metropolitan Badminton Association and all the staff who have contributed to the staging of what I am sure will be a highly successful and exciting tournament.

Chairman of Yonex Company Ltd.
Minoru Yoneyama

米山稔



Defending Champion Men's Singles

97年ブレイクした強打のレフティ

デンマーク勢が一気にブレイクした97年。先導役となったのは、この23歳のレフティだった。1月早々、ヨネックスジャパンオープンで優勝。唐突なイメージがしたのは、ケガで半年も試合から遠ざかっていたためで、大会前はほとんどノーマークに近い存在だった。みずからを苦境に陥れた左ヒザのケガも「あのおかげで精神的に強くなれた」とプラス思考で受け止める若者は、東京を発って4カ月後、さらなる栄誉をゲットする。スコットランドで行なわれた97年最大のバドミントンイベント、第10回世界選手権で、頂点に立ってみせたのだ。決勝では中国のホープ孫俊との、2時間4分におよぶ死闘を制した。176cmと、この国の選手にしては小柄ながら、それを補うのがパワフルなジャンピングスマッシュ。アジア勢顔負けの軽快なステップも大きな武器だ。コート上では派手なパフォーマンスも演じるが、鍼治療など東洋医学に興味を示すインテリジェントな面もあわせもつ。

ピーター・ラスムセン

1974年8月2日生まれ　デンマーク　176cm73kg　左利き
趣味・読書、料理、釣り、旅行　主な成績＝'97ジャパンオープン優勝、世界選手権優勝

PETER RASMUSSEN

Birthdate:August 2,1974
Country:Denmark
Plays:Lefthanded
Height:176cm,Weight:73kg
Hobbies:Reading,Cooking,Fishing,Travel

驚異のフォームを誇る新プリンセス

ミア・アウディナ

1979年8月22日生まれ　インドネシア　162cm55kg　右利き
趣味・水泳、読書、音楽鑑賞
主な成績＝'96アトランタ五輪2位、'97ジャパンオープン優勝、シンガポールオープン優勝



インドネシアの生んだ偉大なるプレーヤー、スシ・スサンティの後継者と期待される18歳の新星。13歳から国際大会で活躍、96年アトランタ五輪ではスサンティを上回る銀メダル獲得で、新たなプリンセスの立場を確立した。その五輪を含め、ずっとNo.2の地位にとどまってきた彼女が宿願を遂げたのは、97年のヨネックスジャパンオープン。葉釗穎、龔智超と中国の誇る新旧エースを連破し、弱冠17歳にして「ついに」表彰台の最高位まで登り詰めた。驚異的に柔らかい体を危険なまでにのけぞらせ、足より速く上体でシャトルを追う。こんな器械体操のようなフォームから、変化に満ちた攻撃をアップテンポに仕掛けていく。華麗なストロークプレーヤーのスサンティとは対照的な力強いヒロインの誕生に、代々木第2体育館を埋めたファンは沸いた。97年の後半は続々と台頭する中国の新鋭群に押され気味だったが、98年初頭を飾るこのビッグイベントではどう巻き返してくるか。

MIA AUDINA

Birthdate:August 22,1979
Country:Indonesia
Plays:Righthanded
Height:162cm,Weight:55kg
Hobbies:Swimming,Reading,Music

Defending Champion
Ladies' Singles



Defending Champion Men's Doubles

五輪連覇まで快速コンビ継続

リッキー・スバグジャ（左）

1971年1月27日生まれ　インドネシア　168cm65kg　右利き
趣味・サッカー

レキシー・マイナキー

1968年3月9日生まれ　インドネシア　172cm65kg　右利き
趣味・映画鑑賞

主な成績＝'96アトランタ五輪優勝、'97ジャパンオープン優勝、世界選手権3位、マレーシアオープン優勝、ワールドカップ優勝

RICKY SUBAGDJA(L)

Birthdate:January 27,1971
Country:Indonesia
Plays:Righthanded
Height:168cm,Weight:65kg
Hobbies:Soccer

REXY MAINAKY

Birthdate:March 9,1968
Country:Indonesia
Plays:Righthanded
Height:172cm,Weight:65kg
Hobbies:Movies

いかにもインドネシアのダブルスらしく、速攻につぐ速攻で世界のトップに君臨してきた2人。4年連続同国決勝となった97年のヨネックスジャパンオープンでも、ファイナルゲームにもつれる熱戦のすえに3連覇を達成、アトランタ五輪金メダリストの貫禄を存分に見せつけた。そしていま、スバグジャ26歳、マイナキー29歳。あらゆる栄冠を手にしてきた最強ペアは、五輪連覇というバドミントンでは前人未到の快挙を新たな目標に掲げて、なお戦い続けている。97年は、ヨネックスジャパンオープンのあと全英オープンでベスト8、世界選手権は3位。かつての勢いにややかげりが見えはじめ、同国の後輩ペア、チャンドラ／シギットらの追い上げも厳しくなってきたが、日本での人気は依然としてNo.1だ。スバグジャの繰り出すジャンピングスマッシュの波状攻撃、マイナキーのネット前からの豪快な詰めは健在。代々木第2体育館は、2人の頂点復活に絶好の舞台となるに違いない。

快進撃で凄みを増す最強ペア

女子ダブルスの常識を覆すようなパワーあふれるプレーが自慢のこのペア。96年アトランタ五輪で、中国に初めてバドミントンの金メダルを持ち帰ったと思ったら、97年も独走。一段と凄味を増しヨネックスジャパンオープンで2度目の優勝を飾ったのをはじめ、出場した10大会にすべて優勝と、金メダルコレクションを続けた。もちろんこのなかには、全英オープンや世界選手権といったメジャートーナメントも含まれ、再建めざましい中国の羽毛球（イーマオチュー＝バドミントン）を引っ張るに十分な活躍ぶりだった。男子なみの豪快なスマッシュと幻惑的なカットでコートを支配する顧俊と、すばやい反応でネット前を確実にカバーする葛菲。ラリーを断ち切る快速コンビネーションに加え、この迫力たっぷりの攻撃を徹底して続けるスタミナにも驚かされる。最大のライバルである同国の第2ペア・秦芸源／唐永淑も最近実力アップを伝えられ、激しい戦いを繰り広げそうだ。

ゲー　フェイ
葛菲（左）
1975年10月9日生まれ　中国　170cm57kg　右利き
趣味・ビデオ、音楽鑑賞

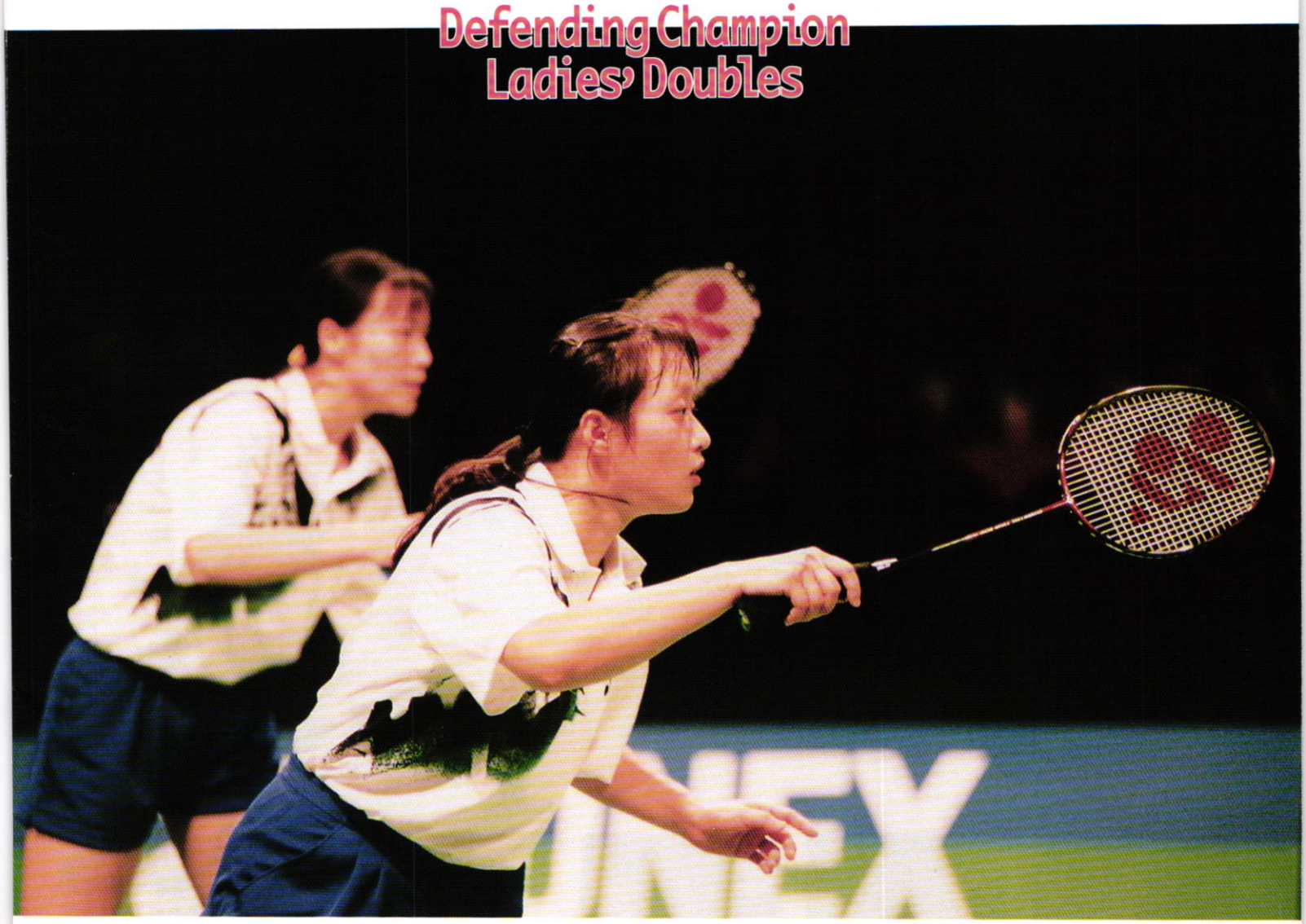
グー　ジュン
顧俊
1975年1月3日生まれ　中国　165cm62kg　右利き
趣味・歌、ショッピング

主な成績＝'96アトランタ五輪優勝、'97ジャパンオープン優勝、韓国オープン優勝、全英オープン優勝、スイスオープン優勝、世界選手権優勝、マレーシアオープン優勝、シンガポールオープン優勝、ワールドカップ優勝、中国オープン優勝、GPファイナル優勝

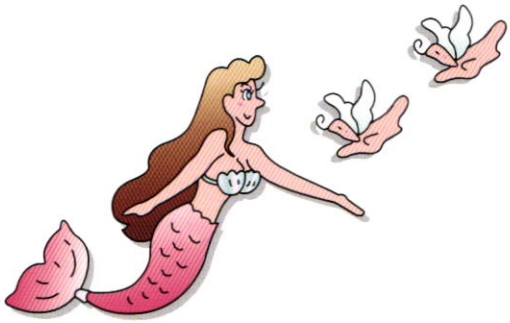
GE FEI(L)
Birthdate:October 9,1975
Country:China
Plays:Righthanded
Height:170cm,Weight:57kg
Hobbies:Watching Videos,Music

GU JUN
Birthdate:January 3,1975
Country:China
Plays:Righthanded
Height:165cm,Weight:62kg
Hobbies:Singing,shopping

Defending Champion Ladies' Doubles



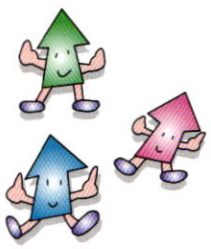
プランを立てて上手に利用。



しあわせの種をさがそう。
ジャックスカード。



JACCS FANTASTICA

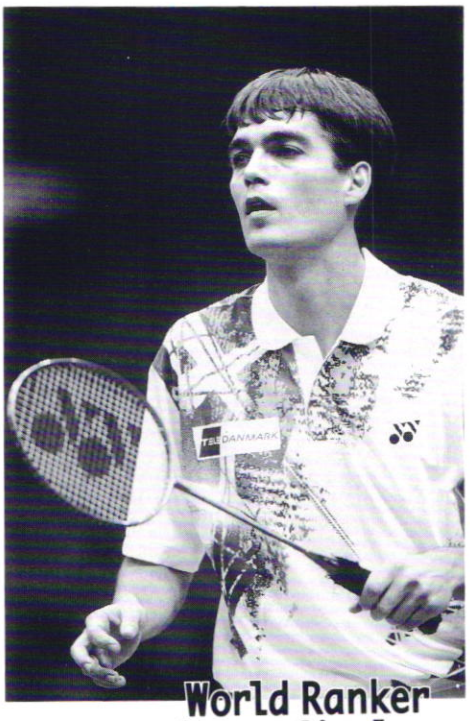






illustrated by MITSUHIKO YAMAMOTO

JACCS
株式会社ジャックス
〒150-8932 東京都渋谷区恵比寿4-1-18 恵比寿ネオナート
TEL.03-5448-1311



ポールエリク・ホイヤーラーセン

1965年9月20日生まれ　デンマーク
189cm79kg　左利き
趣味・釣り
主な成績＝'96アトランタ五輪優勝、
'97全英オープン3位、世界選手権3位、ロシアオープン優勝、全米オープン優勝

POUL-ERIK HOYER-LARSEN

Birthdate: September 20, 1965
Country: Denmark
Plays: Lefthanded
Height: 189cm, Weight: 79kg
Hobbies: Fishing

アトランタ五輪金メダリスト。189cmのサウスポーは豪快な強打に加え、鋭い読みと、心理学を学んで得た精神力で、日本初の頂点をねらう。昨年は、より良い環境を求めてイングランドに移住。妻と息子をこよなく愛する32歳だ。



ピーター・ゲード・クリステンセン

1976年12月14日生まれ　デンマーク
184cm68kg　右利き　趣味・音楽、読書
主な成績＝'97中華台北オープン優勝、
ジャパンオープン3位、ドイツオープン優勝、
香港オープン優勝

PETER GADE CHRISTENSEN

Birthdate: December 14, 1976
Country: Denmark
Plays: Righthanded
Height: 184cm, Weight: 68kg
Hobbies: Music, Reading



ラスムセンと並び、昨年ブレイクしたデンマークの新星。11月の香港オープンでは弱冠20歳で世界ランクのトップに立った。細身の体を躍動させて、高い打点からスマッシュを打つ。粗削りな面もあるが、いまもっとも乗っている男だ。



アトランタ五輪で銀メダルを獲得し、昨年は全英オープンで優勝。世界選手権こそ体調を崩し3回戦で棄権したが、本来の力が出せれば、頂点に一番近い存在といえそう。大きく跳躍して鋭いスマッシュを連打する、中国期待のエース。

董炯（ドン ジョン）

1973年8月20日生まれ　中国
180cm68kg　右利き
趣味・ボウリング、水泳、音楽鑑賞、歌
主な成績＝'96アトランタ五輪2位、
'97全英オープン優勝、スイスオープン優勝、
デンマークオープン優勝、中国オープン優勝

DONG JIONG

Birthdate: August 20, 1973
Country: China
Plays: Righthanded
Height: 180cm　Weight: 68kg
Hobbies: Bowling, Swimming, Music, Singing



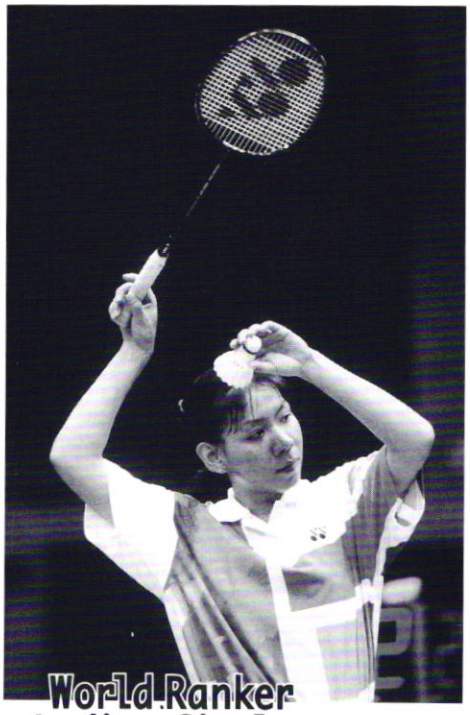
孫俊（スン ジュン）

1975年6月16日生まれ　中国
174cm61kg　右利き
趣味・トランプ
主な成績＝'97全英オープン2位、
世界選手権2位、
ワールドカップ優勝、
グランプリファイナル優勝

SUN JUN

Birthdate: June 16, 1975
Country: China
Plays: Righthanded
Height: 174cm, Weight: 61kg
Hobbies: Playing Cards

董炯とともに中国を引っ張る若きテクニシャン。92年の世界ジュニアを制した頃から、巧みなネットプレーが目を引いた。昨年は全英、世界選手権と2位。12月のグランプリファイナルでは、全英に続き董炯と決勝を争い、雪辱している。



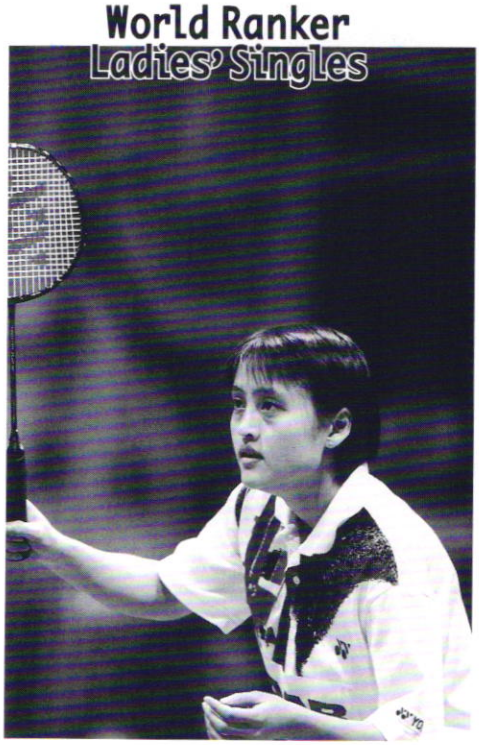
スシ・スサンティ

1971年2月11日生まれ　インドネシア
161cm52kg　右利き
趣味・映画、音楽鑑賞
主な成績＝'92バルセロナ五輪優勝
'96アトランタ五輪3位、
'97マレーシアオープン優勝、インドネシアオープン優勝、
ワールドカップ優勝

SUSI SUSANTI

Birthdate: February 11, 1971
Country: Indonesia
Plays: Righthanded
Height: 161cm, Weight: 52kg
Hobbies: Movies, Music

バルセロナで金メダルを手にして5年余り。インドネシアの誇りもまもなく27歳になる。昨年は2月に同じく金メダリストのアランと結婚。引退も噂されたが強い精神力は健在で、12月のグランプリファイナルでは準優勝を遂げている。



龔智超（ゴン ジー チャオ）

1977年5月3日生まれ　中国
163cm50kg　右利き
主な成績＝'97ジャパンオープン2位、
スウェーデンオープン優勝、
全英オープン2位、
世界選手権2位、中国オープン優勝

GONG　ZHICHAO

Birthdate: May 3, 1977
Country: China
Plays: Righthanded
Height: 163cm, Weight: 50kg

小柄ながら強靭な足腰と優れた体力を持ち、スピードとねばりで守り勝つ。昨年のこの大会、そして全英、世界選手権といずれも2位。先輩の葉釗穎を追う中国次期エースだが、世界の頂点に立つ日は近い。今大会も優勝候補の1人だ。



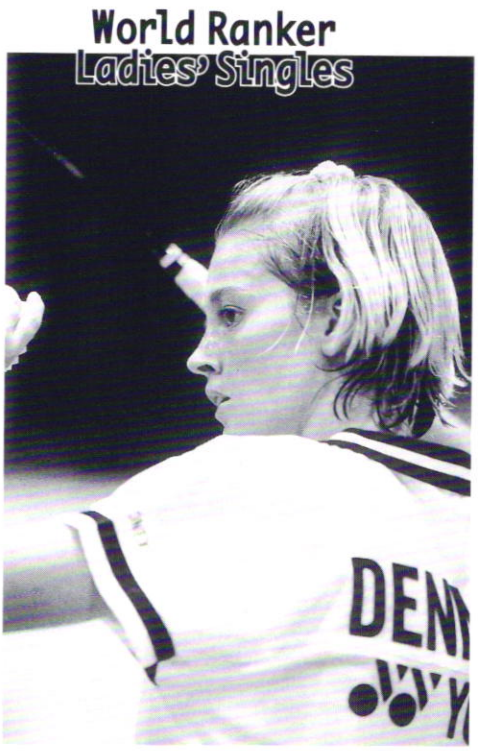
葉釗穎（イエ チャオ イン）

1974年5月7日生まれ　中国
175cm65kg　右利き
趣味・音楽鑑賞、ショッピング
主な成績＝'95世界選手権優勝、'97韓国オープン優勝、
ジャパンオープン優勝、全英オープン優勝、
世界選手権優勝、GPファイナル優勝

YE ZHAOYING

Birthdate: May 7, 1974
Country: China
Plays: Righthanded
Height: 175cm, Weight: 65kg
Hobbies: Music, Shopping

世界選手権を連覇した、中国のエース。美しいフォームからスマッシュ、カットと打ち分け、ネット前でもアタックロブなどで攻め込む。強気のファイターだが、素顔は穏やかで控え目。96年に続く3回目の優勝をねらう。



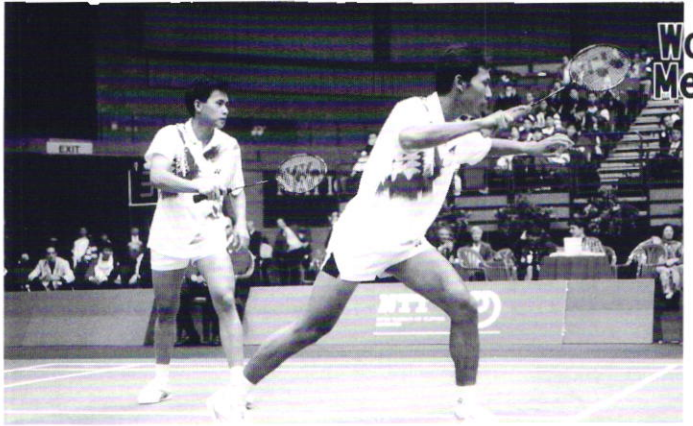
カミラ・マーチン

1974年3月23日生まれ　デンマーク
174cm63kg　右利き
趣味・読書、音楽鑑賞
主な成績＝'97中華台北オープン優勝、
ジャパンオープン3位、
スイスオープン優勝、全米オープン優勝、
ドイツオープン優勝、デンマークオープン優勝

CAMILLA MARTIN

Birthdate: March 23, 1974
Country: Denmark
Plays: Righthanded
Height: 174cm,　Weight: 63kg
Hobbies: Reading, Music

昨年は5トーナメントを制覇。可憐な容姿でコートに立ち、アグレッシブなプレーで相手を圧倒する。海外に出て9年目の今年は、そろそろビッグタイトルが欲しいところ。男子に続きデンマークの時代を築けるかどうか、注目される。



World Ranker Men's Doubles

チャンドラ・ウィジャヤ(左)
1975年9月16日生まれ　インドネシア
175cm67kg　右利き　趣味・映画、音楽鑑賞

シギット・ブディアルト
1975年11月24日生まれ　インドネシア
174cm62kg　右利き　趣味・音楽鑑賞

主な成績＝'97中華台北オープン優勝、
全英オープン3位、世界選手権優勝、
インドネシアオープン優勝、
シンガポールオープン優勝、
GPファイナル優勝

CANDRA WIJAYA (L)
Birthdate: September 16, 1975
Country: Indonesia
Plays: Righthanded
Height: 175cm, Weight: 67kg
Hobbies: Movies, Music

SIGIT BUDIARTO
Birthdate: November 24, 1975
Country: Indonesia
Plays: Righthanded
Height: 174cm, Weight: 62kg
Hobbies: Music

2人で組んで海外に出たのは96年9月。以来、次々大会を制し、世界ランク1位に立ったインドネシアの新鋭ペア。昨年は世界選手権で先輩のスバグジャ／マイナキー、ライバルのマレーシアを抑え優勝。若さあふれる速い攻撃は圧巻だ。

World Ranker Men's Doubles



(右)ヨン・ホルストクリステンセン
1968年6月16日生まれ　デンマーク
174cm73kg　右利き　趣味・ゴルフ

ミカエル・ソゴール
1969年2月4日生まれ　デンマーク
184cm74kg　右利き　趣味・サッカー

主な成績＝'97全英オープン2位、
ロシアオープン優勝、
デンマークオープン優勝

JON HOLST-CHRISTENSEN (R)
Birthdate: June 16, 1968
Country: Denmark
Plays: Righthanded
Height: 174cm, Weight: 73kg
Hobbies: Golf

MICHAEL SOGAARD
Birthdate: February 4, 1969
Country: Denmark
Plays: Righthanded
Height: 184cm, Weight: 74kg
Hobbies: Soccer

インドネシア、韓国らに対抗する欧州ナンバー1ペア。ホルストクリステンセンは昨年のこの大会でルンドと組んで3位。ルンドの引退後は長身のソゴールとともにパワフルな攻撃を見せている。14年ぶりにアジアから覇権を奪えるか。



World Ranker Ladies' Doubles

シン イー ユアン 秦芸源(右)
1973年2月14日生まれ　中国
173cm63kg　右利き　趣味・ビデオ鑑賞

タン ヨン シュ 唐永淑
1975年1月5日生まれ　中国
161cm57kg　左利き　趣味・料理

主な成績＝'96アトランタ五輪3位、
'97ジャパンオープン3位、
世界選手権2位、全米オープン優勝、
タイオープン優勝

QIN YIYUAN (R)
Birthdate: February 14, 1973
Country: China
Plays: Righthanded
Height: 173cm, Weight: 63kg
Hobbies: Watching Videos

TANG YONGSHU
Birthdate: January 5, 1975
Country: China
Plays: Lefthanded
Height: 161cm, Weight: 57kg
Hobbies: Cooking

葛菲／顧俊を追う中国の2番手。小柄なサウスポーの唐が、前に後ろに動いてはゲームを組み立て、長身の秦のスマッシュを引き出す。飛び抜けた存在の葛菲／顧俊にはまだ勝ったことがないが、接戦を演じているだけにチャンスはある。

World Ranker Ladies' Doubles



(左)エリサ
1973年5月27日生まれ　インドネシア
161cm　右利き

ジェリン・レシアナ
1972年9月10日生まれ　インドネシア
160cm　右利き

主な成績＝'97ジャパンオープン2位、
全英オープン2位、世界選手権3位、
インドネシアオープン優勝

ELYZA (L)
Birthdate: May 27, 1973
Country: China
Plays: Righthanded
Height: 161cm

ZELIN RESIANA
Birthdate: September 10, 1972
Country: China
Plays: Righthanded
Height: 160cm

すばやくシャトルを拾い、とことんねばるインドネシアのトップダブルス。ともに小柄ながら、声を出し気迫たっぷりに戦う姿はエキサイティングだ。昨年はこの大会と全英オープンで葛菲／顧俊に敗れ2位。雪辱の機会が訪れている。



Japanese Hope Men's Doubles

太田慎二(左)

1973年9月14日生まれ　千葉県出身
167cm60kg　右利き　NTT東京
趣味・音楽鑑賞

竹鼻拓也

1973年7月28日生まれ　石川県出身
177cm71kg　右利き　NTT東京
趣味・散歩

主な成績＝'96全日本社会人優勝、
全日本総合2位、'97アジア選手権8強、
デンマークオープン8強、
全日本総合優勝

SHINJI OHTA(L)

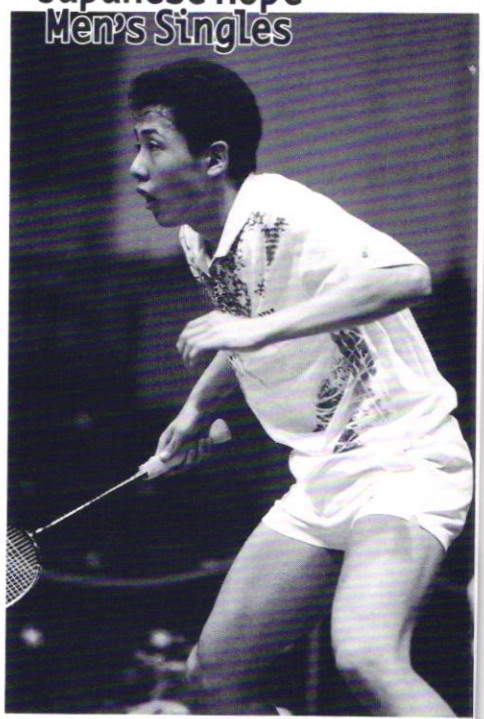
Birthdate: September 14, 1973
Country: Japan
Plays : Righthanded
Height: 167cm, Weight: 60kg
Hobbies: Music

TAKUYA TAKEHANA

Birthdate: July 28, 1973
Country : Japan
Plays : Righthanded
Height : 177cm, Weight : 71kg
Hobbies : Walking

日本を代表する男子ダブルスペア。全日本チャンピオンに輝き、名実ともにトップの座についた。スピードあふれる連続攻撃に加え精神力も磨き、デンマークオープンで8強。太田はシングルスでも全日本を制し、勢いに乗っている。

Japanese Hope Men's Singles



舛田圭太

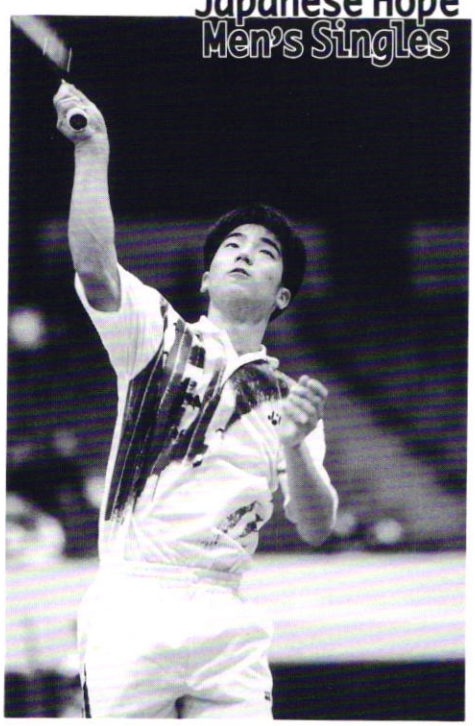
1979年2月27日生まれ　石川県出身
175cm66kg　右利き　日本体育大
趣味・音楽鑑賞
主な成績＝'95全日本総合単2位、
'97オランダジュニア単複優勝、
ドイツジュニア単2位複優勝、
全日本学生複2位、
全日本総合単2位

KEITA MASUDA

Birthdate: February 27, 1979
Country: Japan
Plays: Righthanded
Heigt:175cm, Weight:66kg
Hobbies:Music

高校2年で全日本の決勝に進出し、大学1年の昨年も2位。海外ではオランダジュニアを制した日本男子の希望だ。ジャンピングスマッシュで威勢よく攻める、自称「目立ちたがり」は、パフォーマンスでも会場を沸かせてくれそうだ。

Japanese Hope Men's Singles



大束忠司

1978年4月30日生まれ　長崎県出身
168cm62kg　右利き　日本体育大
趣味・カラオケ
主な成績＝'97オランダジュニア複優勝、
ドイツジュニア複優勝、全日本学生単優勝複2位、
全日本総合単8強

TADASHI OHTSUKA

Birthdate: April 30, 1978
Country: Japan
Plays:Righthanded
Heigt:168cm, Weight:62kg
Hobbies:Karaoke

舛田と並び、期待度大の男子のホープ。舛田と組んでオランダ&ドイツジュニアで優勝している。「自分はねばるしかない」といい、慎重に好機をうかがう静かな戦士だ。インカレでは、41年ぶりとなる1年生チャンプの座についた。

Japanese Hope Men's Singles



町田文彦

1969年3月17日生まれ　栃木県出身
172cm69kg　右利き　NTT東京
趣味・ドライブ、洗車
主な成績＝'96アトランタ五輪単16強、
'97東アジア競技大会単2位、
全日本社会人単準優勝、
全日本総合単3位複2位

FUMIHIKO MACHIDA

Birthdate: March 17, 1969
Country: Japan
Plays: Righthanded
Heigt: 172cm, Weight: 69kg
Hobbies: Drive

93年から全日本3連覇、2度の五輪出場も果たした、日本男子の第一人者。今年29歳になるベテランだが、堅いレシーブと巧さの光る攻撃で、エースの意地を見せる。昨年は東アジア競技大会で2位。海外で初の入賞を果たしている。



Japanese Hope Ladies' Singles

井田貴子
1972年12月13日生まれ　埼玉県出身
160cm57kg　右利き
三洋電機　趣味・映画鑑賞
主な成績＝'96全日本総合優勝、'97中華台北オープン8強、
東アジア競技大会2位、全米オープン8強、全日本総合優勝

TAKAKO IDA
Birthdate: December 13, 1972
Country: Japan
Plays: Righthanded
Heigt: 160cm, Weight: 57kg
Hobbies: Movies

コツコツと努力を重ね全日本で連覇。日本女子のエースとなったが、謙虚な姿勢は変わらない。多くの選手が目標とする練習熱心なプレーヤーだ。海外では昨年アジア競技大会で2位。どこまでもねばり強く、代々木でも入賞をねらう。

Japanese Hope Ladies' Doubles



(右)中山智香子
1975年8月30日生まれ　北海道出身
157cm53kg　左利き　三洋電機
趣味・音楽鑑賞

増茂孝枝
1976年3月8日生まれ　北海道出身
170cm62kg　右利き　三洋電機
趣味・ショッピング

主な成績＝'97ジャパンオープン8強、
東アジア競技大会3位、インドネシアオープン8強、
全日本社会人優勝、全日本総合優勝

CHIKAKO NAKAYAMA (R)
Birthdate: August 30, 1975
Country: Japan
Plays: Lefthanded
Height: 157cm, Weight: 53kg
Hobbies: Music

TAKAE MASUMO
Birthdate: March 8, 1976
Country: Japan
Plays: Righthanded
Height: 170cm, Weight: 62kg
Hobbies:Shopping

小柄なサウスポーの中山が後ろで力強いスマッシュを放ち、長身の増茂が積極的に前でブロック。小学生の頃から組んでいる、息の合ったダブルスだ。昨年は全日本社会人、全日本総合と頂点に立ち、海外でも頭角を現し始めている。

Japanese Hope Ladies' Singles

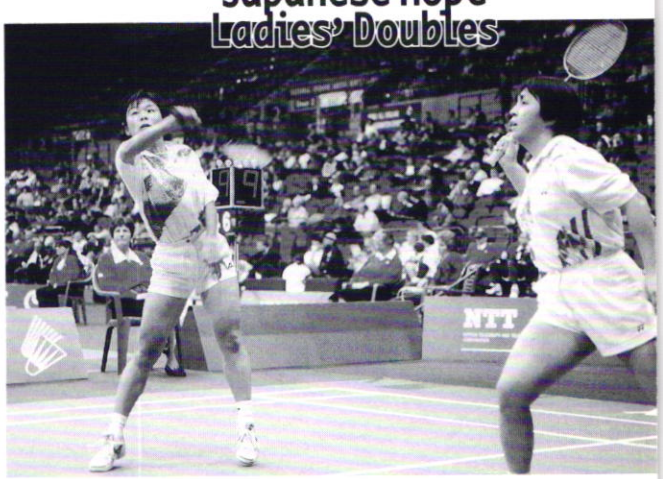


水井泰子
1975年9月19日生まれ　奈良県出身
167cm58kg　右利き　フジチュー
趣味・音楽鑑賞、ショッピング
主な成績＝'96アトランタ五輪16強、
'97中華台北オープン8強、
韓国オープン8強、東アジア競技大会8強、
マレーシアオープン8強、インドネシアオープン8強、
全日本社会人優勝

YASUKO MIZUI
Birthdate: September 19, 1975
Country: Japan
Plays: Righthanded
Heigt: 167cm, Weight: 58kg
Hobbies: Musuic, Shopping

日本女子のエースとして活躍した姉の妃佐子が引退。「後継者」の使命を負って、昨年は海外でたびたび8強入りを遂げた。国内でも社会人大会を制覇。すばやいスイングからの鋭いスマッシュを武器に、2度目の五輪に向け前進する。

Japanese Hope Ladies' Doubles



(右)岩田良子
1971年3月27日生まれ　大阪府出身
160cm　右利き　ヨネックス
趣味・ショッピング

松田治子
1972年1月11日生まれ　熊本県出身
159cm51kg　右利き　三協アルミ
趣味・音楽鑑賞

主な成績＝'96全日本総合優勝、
'97中華台北オープン2位、
東アジア競技大会8強、インドネシアオープン3位、
全米オープン2位、デンマークオープン2位

YOSHIKO IWATA (R)
Birthdate: March 27, 1971
Country: Japan
Plays: Righthanded
Height: 160cm
Hobbies: Shopping

HARUKO MATSUDA
Birthdate: January 11, 1972
Country: Japan
Plays: Righthanded
Height: 159cm, Weight: 51kg
Hobbies: Music

日本で一番メダルに近いのがこの2人。昨年は海外で4度入賞して、自信をつけた。東京&富山の遠距離ペアだが、互いに経験豊富なダブルス巧者で、前でも後ろでも攻守に優れる。日本に6年ぶりのメダルをもたらすことができるか。

PREVIEW

[展望]ヨネックスオープンジャパン'98

バドミントン新時代へ 混戦を制すのは誰？

デンマーク全盛期の到来か——中国も覇権奪回に直進

アトランタオリンピックの翌年にあたった97年は、世界の各トーナメントで次世代のスター候補が続々と台頭した。なかでも1月に行なわれたヨネックスジャパンオープン（98年よりヨネックスオープンジャパンと改称）は、バドミントン新時代の到来を予期させるに十分な結果となった。

アトランタ五輪金メダリスト、ポールエリク・ホイヤーラーセンの快挙に刺激されたかのように、男子シングルスではデンマークのヤングホープが活躍。それまでケガで半年間も休んでいた22歳のサウスポー、ピーター・ラスムセンが一気に頂点に立ってみせれば、20歳のピーター・ゲード・クリステンセンも3位入賞をはたす。威勢よくジャンピングスマッシュを連発する新鋭2人のフレッシュなプレーに、代々木のファンは沸き返った。

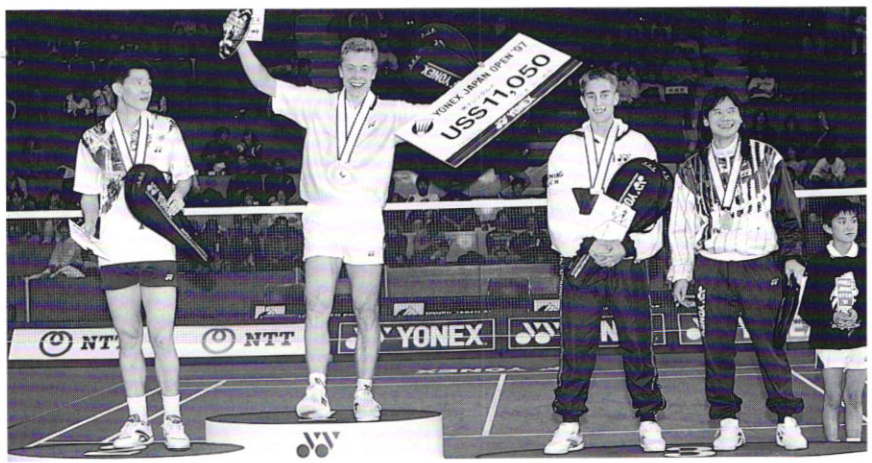
ラスムセンの進撃はなおも続き、4カ月後にスコットランドで行なわれた世界選手権をも制して、新時代を一歩リード。そのラスムセンは練習中に足を痛め、97年後半は不振に陥るが、その間にクリステンセンがワールドランキングの1位に浮上。さらにデンマークは、ベテラン格のホイヤーラーセンやトーマス・スチュアローリドセンもトップレベルをキープし、ワールドランキングのベスト10に4人が名前を連ねた。女子のカミラ・マーチ



97年5月にスコットランドのグラスゴーで行なわれた第10回世界選手権。女子シングルスは中国がメダルを独占してみせた



男子シングルスでも再建目ざましい中国。双璧をなすのが董炯（左）と孫俊で、全英オープン決勝では董炯が勝ち、年末のGPファイナル決勝では孫俊が雪辱



デンマークからも生きのいい若手が続々と台頭。97年のジャパンオープンではラスムセンが優勝、クリステンセンも3位に食い込んだ



男子ダブルスは依然としてインドネシア勢が席巻。世界選手権はチャンドラ／シギットが制したが、スバグジャ／マイナキーも健在だ

1997年主要トーナメント優勝者

●台北オープン（1月7日～12日）
MS P・G・クリステンセン(DEN) LS カミラ・マーチン(DEN)
MD チャンドラ／シギット(INA) LD 林敬珍／朴秀延(KOR)
●ヨネックスジャパンオープン（1月14日～19日）
MS ピーター・ラスムセン(DEN) LS ミア・アウディナ(INA)
MD スバグジャ／マイナキー(INA) LD 葛菲／顧俊(CHN)
●韓国オープン（1月21日～26日）
MS T・スチュアロードセン(DEN) LS 葉釗穎(CHN)
MD 河泰権／姜京珍(KOR) LD 葛菲／顧俊(CHN)
●スウェーデンオープン（3月6日～9日）
MS アーディ・ウィラナタ(INA) LS 龔智超(CHN)
MD 河泰権／姜京珍(KOR) LD 銭紅／劉駱(CHN)
●ヨネックス全英オープン（3月11日～15日）
MS 董炯(CHN) LS 葉釗穎(CHN)
MD 河泰権／姜京珍(KOR) LD 葛菲／顧俊(CHN)
●スイスオープン（3月20日～23日）
MS 董炯(CHN) LS カミラ・マーチン(DEN)
MD 柳鎮成／李東秀(KOR) LD 葛菲／顧俊(CHN)
●第10回世界選手権（5月25日～6月1日・スコットランド）
MS ピーター・ラスムセン(DEN) LS 葉釗穎(CHN)
MD チャンドラ／シギット(INA) LD 葛菲／顧俊(CHN)
●マレーシアオープン（7月8日～13日）
MS ヘルマワン・スサント(INA) LS スシ・スサンティ(INA)
MD スバグジャ／マイナキー(INA) LD 葛菲／顧俊(CHN)
●インドネシアオープン（7月16日～20日）
MS アーディ・ウィラナタ(INA) LS スシ・スサンティ(INA)
MD チャンドラ／シギット(INA) LD エリサ／ジェリン(INA)
●シンガポールオープン（7月23日～27日）
MS ハリアント・アルビ(INA) LS ミア・アウディナ(INA)
MD チャンドラ／シギット(INA) LD 葛菲／顧俊(CHN)
●サンヨーワールドカップ（8月20日～24日・インドネシア）
MS 孫俊(CHN) LS スシ・スサンティ(INA)
MD スバグジャ／マイナキー(INA) LD 葛菲／顧俊(CHN)
●全米オープン（9月8日～13日）
MS P・E・ホイヤーラーセン(DEN) LS カミラ・マーチン(DEN)
MD 金東文／河泰権(KOR) LD 秦芸源／唐永淑(CHN)
●ヨネックスドイツオープン（10月1日～5日）
MS P・G・クリステンセン(DEN) LS カミラ・マーチン(DEN)
MD エリクセン／ラーセン(DEN) LD キルケゴール／オルセン(DEN)
●デンマークオープン（10月15日～19日）
MS 董炯(CHN) LS カミラ・マーチン(DEN)
MD ホルストクリステンセン／ゴール(DEN) LD ヨルゲンセン／バンジ(DEN)
●香港オープン（10月29日～11月2日）
MS P・G・クリステンセン(DEN) LS 龔智超(CHN)
MD 金東文／河泰権(KOR) LD 羅景民／鄭在喜(KOR)
●中国オープン（11月5日～9日）
MS 董炯(CHN) LS 龔智超(CHN)
MD 葛成／陶暁強(CHN) LD 葛菲／顧俊(CHN)
●タイオープン（11月12日～16日）
MS ヘンドラワン(INA) LS 王成(CHN)
MD 李東秀／柳鎮成(KOR) LD 秦芸源／唐永淑(CHN)
●グランプリファイナル（12月10日～14日・インドネシア）
MS 孫俊(CHN) LS 葉釗穎(CHN)
MD チャンドラ／シギット(INA) LD 葛菲／顧俊(CHN)

ンも着実に力を備え、上位に定着。ずっとアジア勢に押され気味だったこの国は、いままさに全盛期を迎えようとしている。

そのデンマークに負けじと、絢爛豪華なラインナップを誇るのが、かつてバドミントン王国の名をほしいままにした中国だ。男子では、アトランタの銀メダリスト董炯と、その最大のライバルであり親友でもある孫俊が、エースの座を競いあっている。3月のヨネックス全英オープン決勝で顔を合わせたときは先輩の董炯が圧勝。ところが年末のグランプリファイナルでは、孫俊がストレートで雪辱して優勝と、メジャーな舞台で星を分け合った。董炯が長身のハードヒッターなら、孫俊は小柄ながら華麗なネットプレーが自慢のテクニシャンと、タイプは対照的だ。

中国は女子シングルスでも続々と逸材を輩出しつつある。筆頭が世界選手権の覇者である葉釗穎で、それを追うのが昨年のヨネックスジャパンオープンで決勝に残った、20歳の龔智超。とくに龔智超の97年の成長は目ざましく、ヨネックス全英オープンと世界選手権でも決勝に進出。いずれも葉釗穎に屈したものの、その若さと素質からして、98年トップに躍り出る可能性は高い。女子シングルスにはこのほか載韜、姚燕、張寧、曽雅京、王成と、いまにも開花しそうなホープがずらりと揃ううえ、女子ダブルスでも、アトランタ金メダルの葛菲／顧俊が連勝街道を驀進中。中国の勢いは、まだまだ衰えそうもない。

デンマーク、中国にやや遅れをとっているのが、インドネシアだ。ほんの2年前まで上位を独占していた男子シングルスも、現在はハリアント・アルビの6位が最高位。ケガを繰り返し、大きなスランプを経験したアルビだが、97年は復調の兆しを見せた。2年ぶりの来日となる今回、あの豪快なジャンピングスマッシュを再び披露してほしいものだ。

女子シングルスではアトランタの銀メダリスト、17歳のミア・アウディナが、97年早々ヨネックスジャパンオープン優勝で躍り出たが、下半期からは、五輪の初代女王スシ・スサンティが復活。3つのトーナメントで勝って、ランキング1位に返り咲いた。宿敵・葉釗穎と同様、豊富なキャリアは大きな強み。3年ぶり優勝のチャンスである。

インドネシアが以前の強さを持続しているのは、男子ダブルスだ。ヨネックスジャパンオープンV3のスバグジャ／マイナキーが健在なのに加えて、若手のチャンドラ／シギットが世界選手権を制して次期エースをアピール。4年続けてインドネシア勢で決勝が争われているこの種目、今年もエキサイティングな戦いを演じてくれそうだ。

IBF世界ランキング

12月2日・イングランド事務局発表

男子シングルス

①ピーター・ゲード・クリステンセン（デンマーク）
②童炯（中国）
③孫俊（中国）
④ポールエリク・ホイヤーラーセン（デンマーク）
⑤ピーター・ラスムセン（デンマーク）
⑥ハリアント・アルビ（インドネシア）
⑦ヘルマワン・スサント（インドネシア）
⑧羅毅剛（中国）
⑨ブディ・サントソ（インドネシア）
⑩トーマス・スチュアローリドセン（デンマーク）
⑪アーディ・ウィラナタ（インドネシア）
⑫インドラ・ウィジャヤ（インドネシア）
⑬アラン・ブディ・クスマ（インドネシア）
⑭マルレフ・マイナキー（インドネシア）
⑮ヘンドラワン（インドネシア）
⑯陳剛（中国）
⑰オン・ユーホック（マレーシア）
⑱朴星宇（韓国）
⑲ファン・ペルマディ（台湾）
⑳ヨン・ホッキン（マレーシア）
㉑ジョコ・スプリアント（インドネシア）
㉒イエロン・ファンダイク（オランダ）
㉓ラシッド・シデク（マレーシア）
㉔ヘンリック・ベントソン（スウェーデン）
㉕リカルド・マグヌソン（スウェーデン）
㊶舛田圭太（日本）

女子シングルス

①スシ・スサンティ（インドネシア）
②葉釗穎（中国）
③龔智超（中国）
④カミラ・マーチン（デンマーク）
⑤載韜（中国）
⑥ミア・アウディナ（インドネシア）
⑦姚燕（中国）
⑧マリナ・アンドリエフスカヤ（スウェーデン）
⑨金志炫（韓国）
⑩張寧（中国）
⑪曾雅京（中国）
⑫王成（中国）
⑬李宙泫（韓国）
⑭メッテ・ペデルセン（デンマーク）
⑮メッテ・ソレンセン（デンマーク）
⑯李敬元（韓国）
⑰韓晶娜（中国）
⑱エレン・エンジェリナ（インドネシア）
⑲ケリー・モーガン（ウェールズ）
⑳アンヌ・ソンデルゴール（デンマーク）
㉑黄嘉琪（台湾）
㉒リディア・ジャエラウィジャヤ（インドネシア）
㉓水井泰子（日本）
㉔ポーンサワン・ブルンペッチ（タイ）
㉕ジュディス・ミューレンダイク（オランダ）
㊶井田貴子（日本）
㊼米倉加奈子（日本）

男子ダブルス

①チャンドラ・ウィジャヤ／シギット・ブディアルト（インドネシア）
②李東秀／柳鍾成（韓国）
③リッキー・スバグジャ／レキシー・マイナキー（インドネシア）
④ヨン・ホルストクリステンセン／ミカエル・ソゴール（デンマーク）
⑤デニー・カントノ／アントニウス（インドネシア）
⑥チー・スーンキット／ヤップ・キムホック（マレーシア）
⑦河泰権／姜京珍（韓国）
⑧イエンス・エリクセン／イエスパー・ラーセン（デンマーク）
⑨ヘルモノ／エン・ヒアン（インドネシア）
⑩トニー・グナワン／ビクト・ウィボウォ（インドネシア）
⑪劉永／張尉（中国）
⑫ジム・ローゲセン／トーマス・スタンゴール（デンマーク）
⑬チューン・タンフック／リー・ワンワー（マレーシア）
⑭バー・グナー・ヨーンソン／ピーター・アクセルソン（スウェーデン）
⑮ニック・ポンティング／ジョン・クイン（イングランド）
㉘太田慎二／竹鼻拓也（日本）
㊳舛田圭太／大東忠司（日本）
㊴片山卓哉／久保田雄三（日本）

女子ダブルス

①葛菲／顧俊（中国）
②秦芸源／唐永淑（中国）
③エリサ／ジェリン・レシアナ（インドネシア）
④銭紅／劉駱（中国）
⑤黄楠雁／劉仲（中国）
⑥ヘレン・キルケゴール／ライケ・オルセン（デンマーク）
⑦インダルティ・イソリナ／デヤナ・ロンバン（インドネシア）
⑧リスベット・スチュアローリドセン／マレーヌ・トムセン（デンマーク）
⑨岩田良子／松田治子（日本）
⑩エティ・タントリ／シンシア・ツワンコッタ（インドネシア）
⑪アンヌ・ヨルゲンセン／マイケン・バンジ（デンマーク）
⑫モニク・ホッグランド／エリカ・ファンデンヒューベル（オランダ）
⑬ニコラ・ベック／ジョアンヌ・デービス（イングランド）
⑭カトリーヌ・ベントソン／マリナ・アンドリエフスカヤ（スウェーデン）
⑮陳麗竹／蔡慧敏（台湾）
㉘中山智香子／増茂孝枝（日本）
㊳井川里美／永峰弘子（日本）

混合ダブルス

①劉永／葛菲（中国）
②イエンス・エリクセン／マレーヌ・トムセン（デンマーク）
③金東文／羅景民（韓国）
④バンバン・スプリアント／ロサリナ・リセウ（インドネシア）
⑤ミカエル・ソゴール／ライケ・オルセン（デンマーク）
⑥トリ・クシャリアント／ミナルティ・ティムール（インドネシア）
⑦サンディアルト／フィナルシ（インドネシア）
⑧イマム・トハリ／エマ・エルマワティ（インドネシア）
⑨李東秀／林敬珍（韓国）
⑩クリス・ハント／ドナ・ケロッグ（イングランド）









三協アルミ

夏ノ暑サニモマケズ
冬ノ寒サニモマケズ

夏に冷房の無駄があれば
これを防ぎ
冬に結露あれば
これをおさえる。
そんな
断熱・防露型サッシが
あります。





断熱性

熱伝導率の小さい樹脂と耐久性に富んだアルミの組み合わせ構造、さらに複層ガラスによって、優れた断熱性を発揮。夏も冬も、室内を快適に保ちます。

防露性

窓ガラスやサッシをぬらし、床やカーテンのシミ・カビの原因となる結露をおさえます。室内の快適さに加え、住まいの耐久性も高めます。

経済性

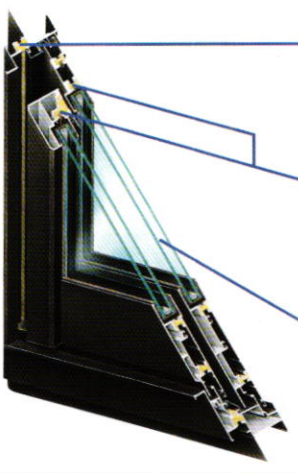
室内の熱を逃がさず室外からの熱を伝えにくい高性能で、冷暖房費が大幅ダウン。お求めやすい価格の上、公庫の割増融資も可能です。

バリエーション

デザイン性にすぐれ、家一棟のすべての窓をコーディネートできる窓種&サイズをそろえました。カラーはブラック、アーバングレー、ダークブロンズ。



優れた断熱・防露性は優れた構造から生まれた。



枠
ビル用サッシで実績のある樹脂注型工法は、高い断熱性と水密性を発揮します。

障子
アルミを熱の伝えにくい樹脂部材で室内と室外に遮断した構造です。

複層ガラス
熱伝導率の小さい複層ガラスの採用により、熱損失量を単板ガラスに比べ、1/2程度に軽減することができます。

断熱・防露型サッシ
サンシャダン

本社:〒933-8610 富山県高岡市早川70 住宅建材事業本部 TEL 0766-20-2251
ホームページ http://www.sankyoalumi.co.jp/

新提案！
スウィングパワー理論

各々のプレースタイルに適合するよう、同一機種ながら明確に重量、しなり、バランスを4つに区分し設計。スウィングパワー900誕生。

性能タイプ（フレックス）	バランス	振り抜き指数	重量	対象者
SX（エクストラ）	305mm	145	87g	シングルス主体の攻撃型プレーヤー（スマッシュ主体）
SS（スティッフ）	300mm	143	87g	ダブルス主体の攻撃型プレーヤー（ドライブ主体）
SR（レギュラー）	310mm	138	81g	シングルス主体の守備型プレーヤー（クリア主体）
SA（アベレージ）	305mm	136	81g	ダブルス主体の守備型プレーヤー（レシーブ主体）

※振り抜き指数＝重量×バランス×グリップから打点までの距離
（数値が低いほど軽い振り抜きとなります。）
※グリップ形状は1種類となります。（グリップテープにて調整して下さい。）



いよいよ1月30日、新発売。

ISOMETRIC SWING POWER 900

アイソメトリック スウィングパワー900　¥20,000（メーカー希望小売価格 〔消費税は含まれておりません。〕）

■素材／フレーム：高弾性カーボン＋タフビーム、シャフト：超高弾性カーボン
■カラー／ゴールド■適正張力タテ16～18　ヨコ18～20（ポンド）



スウィングパワー理論

スウィングスピードレベルに対応し、打球感、振り抜き、
反発力を最大限に高める独自のシステム。

ヨネックス株式会社　お問合せ先
東　京／TEL. 03-3839-7142　　仙台／TEL. 022-232-1221(代)
大　阪／TEL. 06-767-5464　　福岡／TEL. 092-472-8751(代)
名古屋／TEL. 052-323-5541(代)
インターネットホームページ　http://www.yonex.co.jp

YONEX®

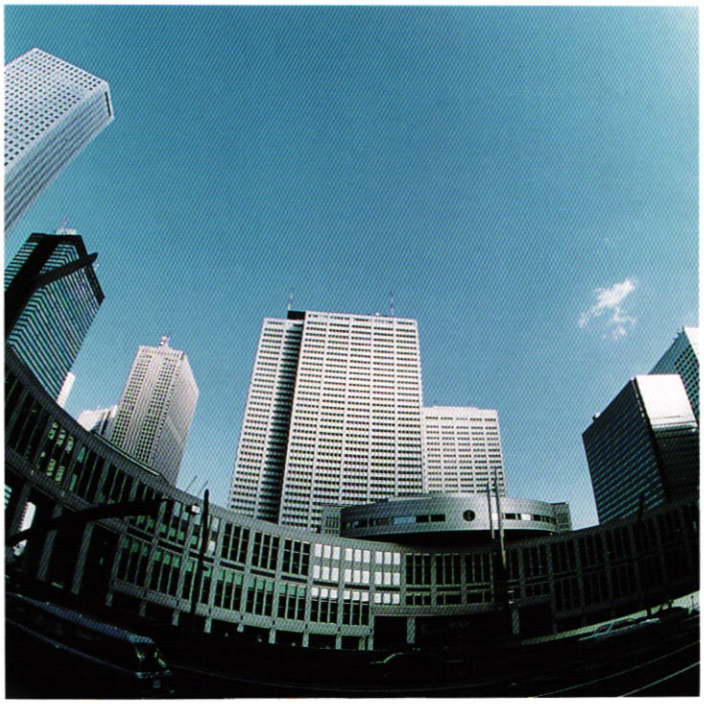
京王プラザホテル

Keio Plaza Inter-Continental Tokyo
2-2-1, Nishi-Shinjuku, Shinjuku-ku, Tokyo 160
Tel: (03) 3344-0111
Fax: (03) 3345-8269

京王プラザホテル
〒160 東京都新宿区西新宿2-2-1
Tel: (03) 3344-0111
Fax: (03) 3345-8269

The Choice of Convention Planners Everything You Need!

コンベンションご担当者の皆様へ！ 京王プラザホテルは あらゆるコンベンションのニーズにお応えいたします。



Flexible: 40 Function Rooms, From Small Meetings to Big Conventions

Spacious: Two Grand Convention Halls, 1,485 Guest Rooms, 29 Restaurants & Bars

Efficient: A Totally Equipped Executive Service Center

Creative: Imaginative, Quick-Thinking Banquet Support Staff, State-of-the-Art Facilities

PLUS: An exclusive video channel to pipe your words straight into conferee guest rooms.

あらゆる会議に―大規模な会議から小人数のミーティングまで大小合わせて40の宴会場

国際会議に―2つの大宴会場、1485の客室と29のレストラン、バー

信頼できるビジネスのお手伝い―総合的なセクレタリーサービスを提供するエグゼクティブサービスセンター

柔軟な対応―最新鋭の設備と、経験豊かなスタッフによるサポート

専用CATV回線により、コンベンション参加皆様の各客室に映像インフォメーションを放送できます。



ヨネックスオープンジャパン'98

競 技 日 程

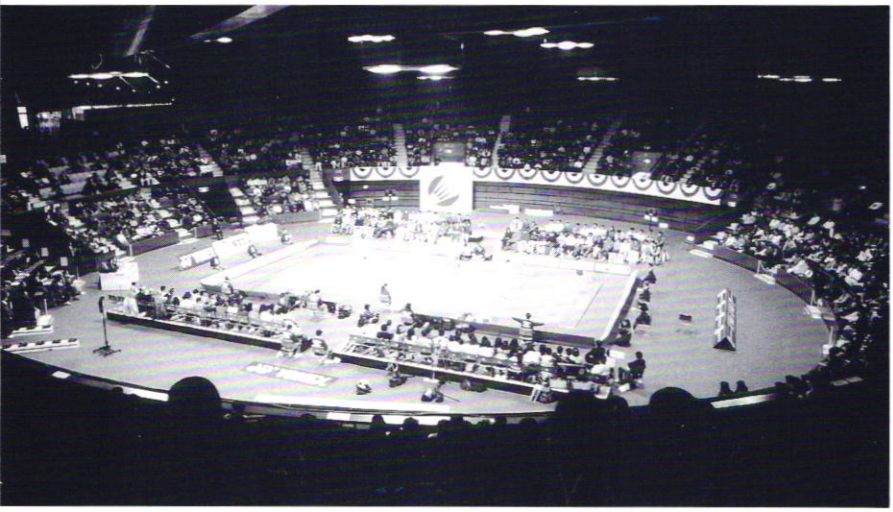
期 日	種 目（予定）	開場・開始時間
1月13日（火）	男子単・複予選 女子単・複予選	8：50開場 9：00開始
1月14日（水）	男子単・複1回戦 女子単・複1回戦 混合複1回戦	8：50開場 9：00開始
1月15日（祝）	男子単・複2～3回戦 女子単・複2～3回戦 混合複2～3回戦	8：50開場 9：00開始
1月16日（金）	男子単・複、女子単・複、 混合複 ●各種目準々決勝	8：50開場 9：00開始
1月17日（土）	男子単・複、女子単・複、 混合複 ●各種目準決勝	11：30開場 12：00開始
1月18日（日）	男子単・複、女子単・複、 混合複 ●各種目決勝	11：00開場 12：00開始

※開場・開始時間は変更される場合もあります

賞金総額 US$200,000

	男子シングルス	女子シングルス	男子ダブルス	女子ダブルス	混合ダブルス
優 勝	$13,000	$10,000	$14,000	$12,000	$ 8,000
準優勝	$ 8,000	$ 7,000	$10,000	$ 8,000	$ 6,000
3～4位	$ 5,000	$ 4,000	$ 6,000	$ 5,000	$ 4,000
5～8位	$ 2,500	$ 2,000	$ 3,000	$ 2,500	$ 2,000
9～16位	$ 1,000	——	——	——	——

YONEX JAPAN OPEN '97 HIGH LIGHT



ヨネックスジャパンオープン'97 ハイライト

1997年1月14日(火)～19日(日)
東京・国立代々木競技場第2体育館

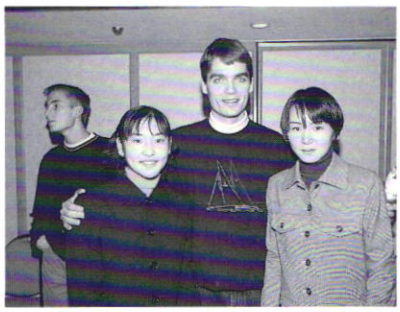
16カ国・地域から若手を中心とする計207名の選手が参加したヨネックスジャパンオープン'97。アトランタ五輪後の新たな戦いの幕が切って落とされ、男子シングルスではデンマークのホープが初の栄冠を獲得。インドネシアから7年ぶりに王座を奪回しました。インドネシアは、女子シングルス、男子ダブルスで優勝。女子ダブルスと混合ダブルスは、ともに中国が制しました。それでは数々のドラマを、ここで振り返ってみましょう。



●大会初日、五輪メダリストなどの注目選手が、京王プラザホテルで記者会見を行ないました。右から中国の董炯選手、葉釗穎選手、デンマークのホイヤーラーセン選手、インドネシアのアウディナ選手、そして日本の須賀選手と井田選手。



●記者会見では「自滅をしないようにできる限りいいプレーをしたい」と、各国プレスを前に語ったアウディナ選手。コートの上とはまた違った、おしゃれな装いと大人びた表情が印象的でした。



●続いて開かれたレセプションパーティでは、プレーヤーのみなさんがご馳走を囲んで親睦を深めました。小室選手(右)、太田選手はデンマークのホイヤーラーセン選手とパチリ。うしろには、同じくデンマークのクリステンセン選手も見えますね。



●日本の男子3人衆・(右から)太田選手、竹鼻選手、片山選手はインドネシアのスバグジャ選手と記念撮影。



●バルセロナ五輪の金メダルコンビ、インドネシアのクスマ選手(左)とスシ選手は、大会1カ月後の2月23日、結婚式を挙げました。おめでとうございます!



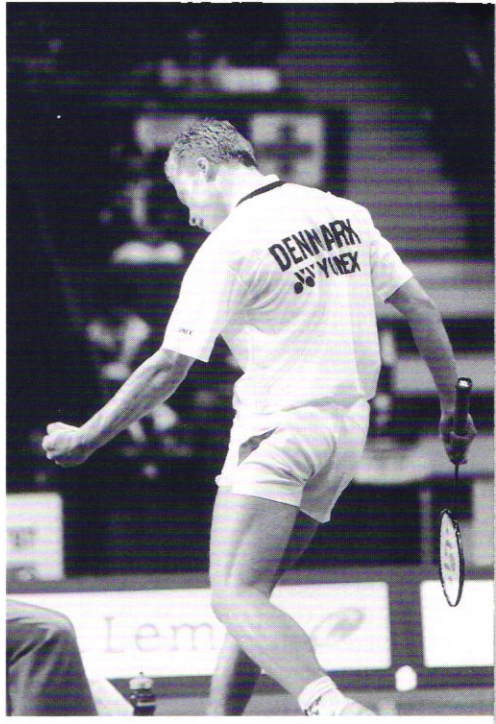
●日本のホープ・舛田選手(左)もレセプションに参加しました。気谷選手(中央)がお皿を持ち上げ「はい、お口アーン」。隣にいた佐々木選手も思わず笑ってしまう一コマでした。

●決勝戦の朝、会場の代々木第2体育館前には長蛇の列ができました。毎年おなじみの光景です。





●決勝をご観戦された高円宮両殿下が、入賞者に拍手を送ります。バドミントンをお好きなお2人は大変熱心に試合を見守っておいででした。左はヨネックス・米山社長夫妻。



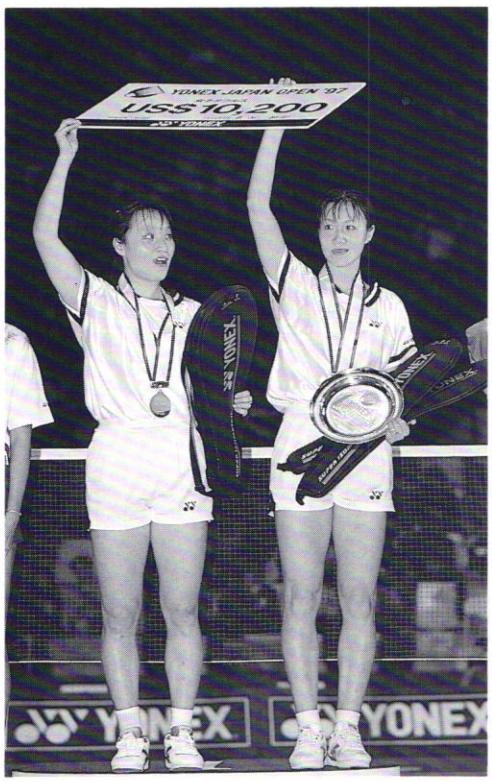
●男子シングルスを制したのはデンマークのラスムセン選手。攻撃的なプレーと、明るいパフォーマンスで会場を沸かせました。「勝ったあとは、いつも自然にパフォーマンスしてしまうんです」。



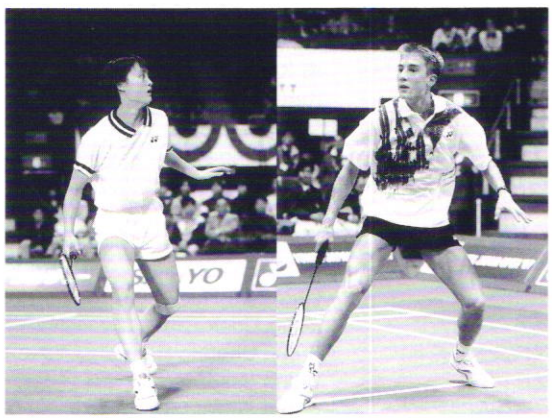
●ねらいどおりにねばり強く戦い、女子シングルスで初優勝を遂げたアウディナ選手。自身のトーナメント初Vでもあり、日本のテレビのインタビューに笑顔で応えていました。



●インドネシア決戦に勝ち、スバグジャ(左)&マイナキーペアは男子ダブルスで3連覇を達成。にこやかに会見に臨みました。「ジャパンオープンはアジアの全英オープンだと思う。世界のトップが参加するから、優勝することは意味がある」。



●アトランタ五輪金メダリストの中国・葛菲(右)&顧俊ペアは女子ダブルスで2年ぶり2回目の優勝。破壊的な攻撃力で他を寄せつけませんでした。葛菲選手は劉永選手と組み、混合ダブルスも制しています。



●97年に飛び出した「期待の星」といえば、この2人。中国の龔智超選手(左)とデンマークのクリステンセン選手です。19歳の龔選手は女子シングルスで準優勝、20歳のクリステンセン選手は男子シングルスで3位と、大会を盛り上げました。



●ジャパンオープンでは女子シングルスでこれまで3回優勝しているスシ・スサンティ選手(左)。97年はダブルスのみにエントリーして、フィナルシ選手とのペアで軽快な動きを披露してくれました。



●デンマークの長身サウスボー・ルンド選手は、日本での最後の試合となった男子ダブルス準決勝を終えると、ファンから大きな拍手で見送られました。「今後はマスターコースで学んでいる経済学の勉強を続けていきます」。

COMPETITORS

★出場予定選手★

MEN
男子

● CHINA ●中国
Dong Jiong 董 炯
Sun Jun 孫 俊
Chen Gang 陳 剛
Luo Yigang 羅毅剛
Ji Xinpeng 吉新鵬
Chen Wei 陳 偉
Liu Yong 劉 永
Zhang Wei 張 尉
Ge Cheng 葛 成
Tao Xiaoqiang 陶暁強

● CHINESE TAIPEI ●中華台北
Fung Permadi ファン・ペルマディ
Liu En-Hurng 劉恩宏
Huang Yu-Der 黄語徳
Feng Horng-Yun 馮宏雲
Chang Jeng-Shyuang 張政雄
Horng Shin-Jeng 洪欣正
Tseng Chung-Ling ツェン・チュン・リン
Lin Liang-Chun 林亮君
Lee Wei-Zen 李維仁
Liao Kuo-Mao 廖國茂

● DENMARK ●デンマーク
Peter Gade Christensen ピーター・ゲード・クリステンセン
Poul-Erik Hoyer-Larsen ポールエリク・ホイヤーラーセン
Peter Rasmussen ピーター・ラスムセン
Jon Holst-Christensen ヨン・ホルストクリステンセン
Michael Sogaard ミカエル・ソゴール
Jens Eriksen イエンス・エリクセン
Jesper Larsen イエスパー・ラーセン

● ENGLAND ●イングランド
Nathan Robertson ネーサン・ロバートソン
Julian Robertson ジュリアン・ロバートソン

● HONG KONG ●香港
Tam Kai Chuen 譚啓銓
Liu Kwok Wa 廖國華
Yau Kwun Yuen 丘観元
Ma Che Kong 馬智江

● INDIA ●インド
Gopi Chand ゴピ・チャンド

● INDONESIA ●インドネシア
Haryanto Arbi ヘリアント・アルビ
Indra Wijaya インドラ・ウィジャヤ
Hendrawan ヘンドラワン
Joko Suprianto ジョコ・スプリアント
Marleve Mainaky マルレフ・マイナキー
Alan Budi Kusuma アラン・ブディ・クスマ
Budi Santoso ブディ・サントソ
Ricky Subagdja リッキー・スバグジャ
Rexy Mainaky レキシー・マイナキー
Sigit Budiarto シギット・ブディアルト
Candra Wijaya チャンドラ・ウィジャヤ
Antonius アントニウス
Denny Kantono デニー・カントノ
Hermono ヘルモノ
Eng Hian エン・ヒアン
Bambang Suprianto バンバン・スプリアント
Trikus Haryanto トリ・クシャリアント
Ardy B.Wiranata アーディ・B・ウィラナタ
Hermawan Susanto ヘルマワン・スサント

● JAPAN ●日本
Shinji Ohta 太田 慎二（NTT 東京）
Keita Masuda 舛田 圭太（日本体育大）
Fumihiko Machida 町田 文彦（NTT 東京）
Takahiro Suka 須賀 隆弘（NTT 東京）
Hidetaka Yamada 山田 英孝（早稲田大）
Tadashi Ohtsuka 大束 忠司（日本体育大）
Kazuhiro Shimokami 霜上 和宏（YKK 九州）
Yosuke Nakanishi 中西 洋介（上尾高）
Hideki Yamada 山田 秀樹（日本ユニシス）
Keishi Kawaguchi 川口 馨士（NTT 関西）
Takaaki Taniuchi 谷内 貴昭（トナミ運輸）
Kusamao Suzuki 鈴木草麻生（トナミ運輸）
Shuichi Nakao 仲尾 修一（此花学院高）
Kimihiko Obuki 小吹 公彦（中央大）
Ryo Nihei 二瓶 良（八代東高）
Hiroaki Kuruma 車 浩明（金沢市立工高）
Hideyuki Munesue 棟居 秀行（ベスト電器）
Akihiro Kishida 岸田 明宏（NTT 関西）
Naoshige Kataoka 片岡 直茂（日本ユニシス）
Shuichi Sakamoto 坂本 修一（常総学院高）
Takuya Takehana 竹鼻 拓也（NTT 東京）
Seiichi Watanabe 渡辺 清一（NTT 東京）
Takuya Katayama 片山 卓哉（NTT 東京）
Yuzo Kubota 久保田雄三（NTT 東京）
Akihiro Imai 今井 彰宏（トナミ運輸）
Kazuhiro Honda 本田 和裕（トナミ運輸）
Norio Imai 今井 紀夫（トナミ運輸）
Hiroshi Ohyama 大山 宏司（トナミ運輸）
Tatsuya Hirai 平井 達也（NTT 関西）
Masahiro Yabe 矢部 正博（日本体育大）
Katsuya Nishiyama 西山 勝也（日本体育大）
Koji Miya 宮 康二（NTT 東京）
Fumitake Shimizu 清水 文武（ベスト電器）

● KOREA ●韓国
Kim Hyung Joon 金亨俊
Lee Dong Soo 李東秀
Yoo Yong Sung 柳鏞成
Kim Dong Moon 金東文
Ha Tae Kwon 河泰権
Yim Bang Eun 任邦彦

● MALAYSIA ●マレーシア
Ong Ewe Hock オン・ユーホック
Yong Hock Kin ヨン・ホッキン
Wong Choong Hann ウォン・チューンハン
Wong Jason ウォン・ジェーソン
Wong Ewee Mun ウォン・イームン
Rashid Sidek ラシッド・シデク
Roslin Hashim ロスリン・ハッシム
Ismail Saman イスマイル・サマン
Yap Kim Hock ヤップ・キムホック
Cheah Soon Kit チー・スーンキット
Lee Wan Wah リー・ワンワー
Choong Tan Fook チューン・タンフック
Tan Kim Her タン・キムハー
Rosman Razak ロスマン・ラザク
Lee Chee Leong リー・チーリョン
Chew Choon Eng チュー・チューンエン

● NETHERLANDS ●オランダ
Jeron Van Dijk イエロン・ファンダイク
Quinten Van Dalm キンテン・ファンダルム
Dennis Lens デニス・レンス

● SCOTLAND ●スコットランド
Bruce Flockhart ブルース・フロックハート

● SWEDEN ●スウェーデン
Rickard Magnusson リカルド・マグヌソン
Peter Axelsson ピーター・アクセルソン
Par-Gunnar Jonsson パー・グナー・ヨーンソン

● THAILAND ●タイ
Pramote Teerawiwatana プラモテ・ティーラウィワタナ
Siripong Siripool シリポン・シリプン

YONEX OPEN JAPAN '98 BADMINTON CHAMPIONSHIPS

LADIES 女子

● CHINA ●中国
Ye Zhaoying 葉剣穎
Gong Zhichao 龔智超
Dai Yun 戴 韞
Wang Chen 王 成
Han Jingna 韓晶娜
Gong Ruina 龔睿娜
Ge Fei 葛 菲
Gu Jun 顧 俊
Qin Yiyuan 秦芸源
Tang Yongshu 唐永淑
Qian Hong 銭 紅
Liu Lu 劉 駱
Liu Zhong 劉 仲
Huang Nanyan 黄楠雁

● CHINESE TAIPEI ●中華台北
Huang Chia-Chin 黄嘉琪
Chan Ya-Lin 詹雅玲
Jeng Shwu-Zen 鄭淑仁
Peng Ju-Yu 鼓如玉
Chen Wan-Ju チェン・ワン・ジュ
Tsai Hui-Min 蔡恵敏
Chen Li-Chin 陳儷伶
Chen Mei-Cun 蔡慧敏

● DENMARK ●デンマーク
Camilla Martin カミラ・マーチン
Mette Sorensen メッテ・ソレンセン
Pernille Harder ペルニール・ハーダー
Rikke Olsen ライケ・オルセン
Marlene Thomsen マレーヌ・トムセン
Helene Kirkegaard ヘレン・キルケゴール

● ENGLAND ●イングランド
Julia Mann ジュリア・マン
Ella Miles エラ・マイルズ
Sara Sankey サラ・サンキー
Jo Goode ジョー・グード
Donna Kellogg ドナ・ケロッグ

● HONG KONG ●香港
Ng Ching 呉 菁
Tung Chau Man 董秋雯

● INDONESIA ●インドネシア
Susi Susanti スシ・スサンティ
Mia Audina ミア・アウディナ
Cindana チンダナ
Lidya Djaelawijaya リディヤ・ジャエラウィジャヤ
Elyza エリサ
Zelin Resiana ジェリン・レシアナ
Denyana Lomban デヤナ・ロンバン
Indarti Isolina インダルティ・イソリナ
Etty Tantri エティ・タントリ
Cynthia Tuwankotta シンシア・トゥワンコッタ
Risey Rosalina リセウ・ロサリナ
Minarti Timur ミナルティ・ティムール

● JAPAN ●日本
Takako Ida 井田 貴子（三洋電機）
Yasuko Mizui 水井 泰子（フジチュー）
Kanako Yonekura 米倉加奈子（つくば国際大）
Miho Tanaka 田中 美保（三洋電機）
Saori Itoh 伊藤さおり（青山学院大）
Shizuka Yamamoto 山本 静香（コスモ石油堺）
Chikako Nakayama 中山智香子（三洋電機）
Kyoko Komuro 小室 恭子（ヨネックス）
Fumi Iwawaki 岩脇 史（埼玉栄高）
Rie Ichihashi 市橋 理恵（三協アルミ）
Naoko Miyake 三宅 直子（日本体育大）
Asuka Kuge 久家あす加（埼玉栄高）
Kaori Mori 森 かおり（九州国際大附高）
Noriko Hori 堀 哲子（筑波大）
Yumi Akashi 明石 由美（三協アルミ）
Miho Harutake 春武 美穂（NEC九州）
Keiko Takeno 竹野 景子（東北電力新潟）
Satomi Igawa 井川 里美（NTT東京）
Hiroko Nagamine 永峰 弘子（NTT東京）
Takae Masumo 増茂 孝枝（三洋電機）
Yoshiko Iwata 岩田 良子（ヨネックス）
Haruko Matsuda 松田 治子（三協アルミ）
Naomi Murakami 村上 直美（三洋電機）
Hiromi Yamada 山田 裕美（三洋電機）
Yuko Ohta 太田 裕子（ヨネックス）
Chiemi Ishii 石井知恵美（ヨネックス）
Mayumi Itoh 伊藤 真弓（コスモ石油堺）
Chihiro Ohsaka 大坂 千尋（つくば国際大）
Akiko Nakashima 中島 暁子（つくば国際大）
Masako Sakamoto 阪本 雅子（NTT東京）
Miyuki Tai 田井 美幸（金沢向陽高）
Megumi Masuda 舛田 恵（金沢向陽高）
Junko Yamada 山田 潤子（三協アルミ）
Mayumi Watanabe 渡辺真由美（三協アルミ）
Naomi Kawaguchi 河口奈緒美（三協アルミ）
Yoshiko Tago 田児よし子（NTT東京）
Izumi Kida 貴田 泉（三洋電機）
Fujimi Tamura 田村富士美（ベスト電器）

● KOREA ●韓国
Kim Ji Hyun 金志炫
Lee Joo Hyun 李宙玄
Kim Kyung Ran 金京蘭
Lee Kyung Won 李敬元
Kang Mi Hwa 姜美和
Ra Kyung Min 羅景民

● MALAYSIA ●マレーシア
Lim Pek Siah リム・ペクシャー
Chor Hooi Yee チョー・フイイー
Joanne Quay ジョアンヌ・カイ
Norhasikin Amin ノルハシキン・アミン

● NETHERLANDS ●オランダ
Judith Meulendijks ジュディス・ミューレンダイク
Brenda Beenhakker ブレンダ・ビーンハッカー

● SINGAPORE ●シンガポール
Zarinah Abdullah サリナ・アブドゥラ

● WALES ●ウエールズ
Kelly Morgan ケリー・モーガン

YONEX OPEN JAPAN '98

TOURNAMENT OFFICERS

大会役員

● PRESIDENT

大会会長	桜内　義雄	Yoshio Sakurauchi
大会名誉顧問	米山　稔	Minoru Yoneyama
大会副会長	山口　開生	Haruo Yamaguchi
	戸田　清一	Seiichi Toda
	綿貫　民輔	Tamisuke Watanuki
	清水　務	Tsutomu Shimizu
	小飼　栄一	Eiichi Kogai
	米山　宏作	Kosaku Yoneyama
大会顧問	佐々木洋平　愛知　和男　吉川　芳男　岩崎　純三	
	奥田　敬和　沓掛　哲男　森　喜朗　林　義郎	
	関谷　勝嗣　森田　一　久間　章生　石渡　俊一	
	真藤　恒　奈良岡健三　玉手　庸　市嶋智三郎	
	伊藤　基記　加藤　三夫　和田　寿　上田　敬治	
	杉田　安雄　長浦　音吉　宮澤　宏之　村上　忠治	
	八木橋伸夫　柿本　仁臣　佐藤　保　塩川　甫	
	橋本　角市　相場　清一　丸山　嘉久　阿部　淳美	
	植田　博宣　高倉　正治　秋元　信一　平田登志郎	
	柳川　覚治　青木　昭二　池田　昌道　毛利　清志	
	宮永　武司　武田　昭二　根岸　知子	
大会参与	川端　昇市　高橋　重夫　中島　寿禧　五十里光秋	
	内多小五郎　小宮　淳宏　吹田　修一　並木萬次郎	
	牧野　武　村山　幸雄　浜中　誠　福岡　幸一	
	伊豆　晃　岡本　武利　本郷　節生　菊地　利明	
	野村　嘉明　日高　壮　渡辺　成雄　伊藤　鉱一	
	里見　光徳　増田　保夫　山根　怜　佐藤　芳朗	
	北　義一　堺　三徳　岡村　英男　川島　一郎	
	富田　善明　藤本　滋　藤原　和文　加藤　寛治	
	原　紀征　板垣　隆房　権田　正一　小出沢　悟	
	木村　寛　組村　明　清水　善一　鈴木　潔	
	福井　正康　増田　稔	

● CHAIRMAN

大会委員長	今北　基夫	Motoo Imakita

● VICE CHAIRMAN

大会副委員長	黒子　武	Takeshi Kuroko
	浅岡　武	Takeshi Asaoka
大会委員	上原　信彦　加藤　博司　河原山晴夫　工藤　勇参	
	四方　光市　神沢　暁　関根　義雄　高橋　英夫	
	竹林　克彦　遠井　稔男　花岡　牧夫　浜中　勉	
	油井　秀男　福田　武　清水規矩雄　山崎　博光	
	前田　耕作　杉山　郁郎　千葉　健夫　彌永　正信	
	竹内ヒロ子　池田　公子　今来　サキ　稲村　昇	
	小林　正人　小川　弘　近岡　昭　石森　敏男	
	菅原　満　高橋　秀男　宮路　秀憲　殿川　宣勝	
	兒嶋　昇　増田　英男　石田　純　藤川　俊雄	
	高田　知子	

INTERNATIONAL BADMINTON FEDERATION

国際バドミントン連盟役員

● PRESIDENT

Mme. Lu Shengrong	CHINA

● IMMEDIATE PAST-PRESIDENT

Arthur E.Jones	ENGLAND

● VICE-PRESIDENT

Tom Bacher	DENMARK
Punch Gunalan	MALAYSIA
Roger Johansson	SWEDEN
Jeffrey E. Robson	NEW ZEALAND
Justian Suhandinata	INDONESIA
H. Roy Ward	AUSTRALIA
Charoen Wattanasin	THAILAND

● MEMBERS OF COUNCIL

Mrs. Riena de Beer-Tertoolen	NETHERLANDS
Omar Bellali	MOROCCO
Martin van Dooremalen	NETHERLANDS
R. Stanton Hales	USA
Rudy Hartono Kurniawan	INDONESIA
Kim Hak Suk	KOREA
Dr. Mya Lay Sein	MYANMAR
Mrs.Heather Nielsen	ENGLAND
Tej. P. S. Puri	INDIA
A. Ranjit T. de Silva	ZAMBIA
Mario A. Tiburcio	MEXICO
Wang Wenjiao	CHINA

● CONTINENTAL REPRESENTATIVES

Cedric A.Baxter	OCEANIA BADMINTON CONFEDERATION
Torsten Berg	EUROPEAN BADMINTON UNION
James Sekajugo	AFRICA BADMINTON CONFEDERATION
Tong Wai Lun	ASIAN BADMINTON CONFEDERATION
Federico E.Valdez	PAN AMERICAN BADMINTON CONFEDERATION

● EXECUTIVE DIRECTOR

David Shaw	ENGLAND

TOURNAMENT COMMITTEES

大会運営委員

● CHAIRMAN

大会委員長	今北　基夫	Motoo Imakita

● VICE CHAIRMAN

大会副委員長	黒子　武	Takeshi Kuroko
	浅岡　武	Takeshi Asaoka

● STAFF MEMBERS

委員	遠井　稔男	Toshio Toi
	花岡　牧夫	Makio Hanaoka
	高橋　英夫	Hideo Takahashi
	神沢　暁	Satoru Kanzawa
	千葉　健夫	Tateo Chiba
	土田　隆史	Takashi Tsuchida

● REFEREE

レフェリー　Jim Lambert (NEW ZELAND)
　　ジム・ランバート（ニュージーランド）

● DEPUTY REFEREE

ディプティ　Lim Kheng Tee (Chinese-Taipei)
レフェリー　リム・ケーン・チー（中華台北）

● DOPING COMMITTEES

ドーピングコミティ

Chairman	小林　總介	Sosuke Kobayashi
	高田　寿	Hiroshi Takada
	栗栖　博	Hiroshi Kurusu

● MEDICAL DOCTOR

メディカル	森田　昌代	Masayo Morita
ドクター	恵川　宏敬	Hirotoshi Egawa
	高田　寿	Hiroshi Takada
	渡辺　啓太	Keita Watanabe

● PLAYERS' SECRETARY

プレーヤーズ	兒嶋　昇	Noboru Kojima
セクレタリー	ウッドワード悦子	Etsuko Woodward
	高田　次郎	Jiro Takada
	高野　直子	Naoko Takano
	本間あかね	Akane Honma

● SPONSORS' REPRESENTATIVES

スポンサー窓口	土田　隆史	Takashi Tsuchida
	松村雄太郎	Yutaro Matsumura

WORKING COMMITTEES & HEADQUARTERS

実行委員会競技役員

総括	花岡　牧夫			
副総括	宮永　武司	武田　昭二	根岸　知子	
総括担当	千葉　健夫	山崎　博光	前田　耕作	杉山　郁郎
総務担当	彌永　正信	増田　英男	竹内ヒロ子	池田　公子
総務	毒島正太郎	小山　鎮幸	沖山　和男	露木　博保
	佐久間富子	加藤　光男	丸山美津子	稲石　一雄
	関根　忠	平川　卓弘	野方　孝	小松加代子
	大井　節子	千脇　静江	永田紀代枝	佐々木洋子
	岡戸　優子	海老よしえ	森　麗子	高田　知子
	本間久美子	真鍋　秀子	横渡千鶴子	渡辺瑠美子
	西野　仁子	西山美代子	矢代　信子	国府田春美
	高橋　正子	谷垣ゆう子	宮森ソノエ	西村　孝子
	宮崎美江子	小庭　洋子	前田　春美	服部　雅子
	田中　傭子	土田　美加	佐藤　利子	小守　一枝
	米口　順子	渡辺　博美	上田佳代子	織田　啓子
財務担当	今来　サキ	小川　弘	藤川　俊雄	高田　知子
	大平　ひさ	神　千恵美	管家佐智子	柴田　孝子
広報担当	殿川　宣勝	石田　純		
競技担当	稲村　昇	小林　正人	近岡　昭	石森　敏男
競技	菅原　満	麻生　了輔	菅原　幸雄	石田　昭訓
	久保田忠宣	簑　栄三	新井　拓	森山美奈子
	鏑木　興司	五十嵐　洋	森脇　籌夫	堺　栄一
	佐藤　文恵	石森　泰司	北田　清孝	目黒　仁一
	横山　登	石川　孝	多田　晃一	柴田　博樹
	吉田　繁	仲川　敏幸	加藤　浩之	町田　栄一
	笈川美詠子	中尾さゆり	岩崎　和実	佐藤佳津子
	大貫　和子	冨川　順子	津田　雅子	
選手担当	兒嶋　昇			
選手係	高田　太郎	高田　次郎	湯　海鳳	沙　海平
	藤田　進	紀太　義信	小川　千尋	児嶋友貴子
	渡辺　直子	舎川　真弓	韓　恵原	徐　彪
場内放送	ウッドワード悦子	高野　直子	本間あかね	
医師	小林　總介			
医師担当	栗栖　博	高田　寿		
審判担当	高橋　秀男	高橋　英夫	宮路　秀憲	
国際審判	山田順一郎	今井　正男	三王　知治	蔵口　勇雄
	谷上　和年	斉藤　篤司		
審判	柿沢　豊	山下　史郎	鈴木　忍	鈴木　充広
矢野　節子	横田美江子	吉岡　恵子	菱沼　由恵	関城　聖子
浜名　容子	酒井喜久子	山本　照治	矢野　かよ	橋本　道子
大戸さつき	木村　伸一	塚原美津子	高橋　君江	乾　よし子
牧野　幸子	関口　早苗	阿部　祐子	小林みよ子	小池千恵子
小松　優呼	伊草　幸子	野中アサノ	宮田　富子	片柳由美子
岡島ちり子	保田　秀行	千葉　昌恵	遠田まち子	三田　恵子
大村　政子	伊藤　成子	徳永　芳男	山川　和子	石井　美穂
工藤　公子	金城あかね	寺内　里枝	藤尾　愛	新堀ゆか子
国司　良子	武井　啓子	五十嵐由美	大橋奈王美	原　直美
鈴木八重子	寺崎　敬子	高田　昌彦	中野　正一	鳥越　俊秀
中市　幸雄	山本千枝子	太田美佐子	木下　睦子	藤井　晃
益頭　和雄	山本　英明	荒谷　勝造	石井三千男	山田　勝彦
蓮見　正広	野村　悟	野村　一恵	近藤ケイ子	鳶森　耐子
中村　三男	大西喜美子	土方　良江	川畑　裕美	森田　孝子
福島アイ子	小椋美沙子	仲沢　勝江	島添　朱美	川島　弘子
田倉テイ子	山田ミヨ子	高木　実	小川　誠一	永田喜美子
菅野　英美	小沢　典子	山口　律子	合歓垣祐子	秋元みや子
上田　晴代	小美野佐保子	村本ひろみ	笠井喜代子	伊東　昭実
菅原　妙子	真砂野熙子	関口　照美	田島　清美	南雲あやこ
手島　弘子	森戸　紀子	橋本ミサ子	鈴木　恒雄	久保田千鶴
三宅　朝子	崎山　行子	松谷佐和子	野津山恵美子	小島　隆子
藤井　一伸	遠藤　靖子	樋地　正秀	青木　芳子	祐成　常久
三住登喜子	赤川　美紀	田中　伴幸	美川　久子	関場　武
多紀ゆき子	原　正人	松崎　節子	太田　四郎	永澤　澄代
草刈　学	溝口ひろみ	井上　智子	藤井　樹子	諏訪　洋子
横山美恵子	鶴田　雅子	近藤志津子	三浦　順子	森田　洋子
秋葉　明子	大野美恵子	福田　聡子	田中　雪子	沼田　昭子
松木三枝子	宮本　容子	山田　順子	蕨　佳世子	山川　智子
石井　寛美	後藤　顕	森下美佳子	村上　育子	関口　稔
桶本　弘子	森谷　克己	木村　和美	萩原恵美子	小島まち子
石井喜恵子	切替　洋美	原　すみ江	熊谷　友絵	関原紀久子
田中　延枝	大島　克子	森　俊夫	島崎　綾子	鈴木　文男
大友　稔	土戸　正子	樋口　寛子	池内　多紀	須藤　雅子
平塚　由紀	福田　真紀	大間美絵子	進藤　夕子	馬目　威男
石塚　惣	藤村　美奈	川口　佳子	大八木　綾	吉田　司
池田　寛之	伏木野　真	筑井亜由美		

THE WINNERS 1982~1997
ヨネックスオープンジャパン歴代優勝者

1982

●MS	Thomas Kihlstrom	T.キールストローム	Sweden
●LS	Li Lingwei	李 玲 蔚	China
●MD	Kartono	カルトノ	Indonesia
	R.Heryanto	R.ヘリヤント	
●LD	Nora Perry	N.ペリー	England
	Jane Webster	J.ウェブスター	
●MIX	Michael Tredgett	M.トレジェット	England
	Nora Perry	N.ペリー	

1983

●MS	Han Jian	韓 健	China
●LS	Han Aiping	韓 愛 平	China
●MD	Thomas Kihlstrom	T.キールストローム	Sweden
	Stefan Karlsson	S.カールソン	
●LD	Gillian Gilks	G.ギルクス	England
	Gillian Clark	G.クラーク	
●MIX	Thomas Kihlstrom	T.キールストローム	Sweden
	Nora Perry	N.ペリー	England

1984

●MS	Morten Frost	M.フロスト	Denmark
●LS	Zheng Yuli	鄭 昱 鯉	China
●MD	Thomas Kihlstrom	T.キールストローム	Sweden
	Stefan Karlsson	S.カールソン	
●LD	Karen Beckman	K.ベックマン	England
	Gillian Gilks	G.ギルクス	
●MIX	Martin Dew	M.デュー	England
	Gillian Gilks	G.ギルクス	

1985

●MS	Zhao Jianhua	趙 剣 華	China
●LS	Wu Jianqiu	呉 建 秋	China
●MD	Park Joo Bong	朴 柱 奉	Korea
	Kim Moon Soo	金 文 秀	
●LD	Kim Yun Ja	金 練 子	Korea
	Yuh Sang Hee	柳 尚 希	
●MIX	Billy Gilliland	B.ギリランド	Scotland
	Gillian Gowers	G.ゴワーズ	England

1986

●MS	Yang Yang	楊 陽	China
●LS	Li Lingwei	李 玲 蔚	China
●MD	Razif Sidek	R.シデク	Malaysia
	Jalani Sidek	J.シデク	
●LD	Wu Dixi	呉 迪 西	China
	Lin Ying	林 瑛	
●MIX	Billy Gilliland	B.ギリランド	Scotland
	Nora Perry	N.ペリー	England

1987

●MS	Xiong Guobao	熊 国 宝	China
●LS	Li Lingwei	李 玲 蔚	China
●MD	Liem Swie King	リム・スイ・キン	Indonesia
	Eddy Hartono	E.ハルトノ	
●LD	Lin Ying	林 瑛	China
	Guan Weizhen	関 渭 貞	
●MIX	Lee Deuck Choon	李 得 春	Korea
	Chung Myung Hee	鄭 明 熙	

1988

●MS	Nick Yates	N.イエーツ	England
●LS	Han Aiping	韓 愛 平	China
●MD	Tian Bingyi	田 秉 毅	China
	Li Yongbo	李 永 波	
●LD	Chung Myung Hee	鄭 明 熙	Korea
	Chung So Young	鄭 素 英	
●MIX	Park Joo Bong	朴 柱 奉	Korea
	Chung Myung Hee	鄭 明 熙	

1989

●MS	Yang Yang	楊 陽	China
●LS	Li Lingwei	李 玲 蔚	China
●MD	Park Joo Bong	朴 柱 奉	Korea
	Lee Song Bok	李 相 福	
●LD	Gillian Clark	G.クラーク	England
	Jilie Mundy	J.ムンディー	
●MIX	Park Joo Bong	朴 柱 奉	Korea
	Chung Myung Hee	鄭 明 熙	

1990

●MS	Morten Frost	M.フロスト	Denmark
●LS	Huang Hua	黄 華	China
●MD	Park Joo Bong	朴 柱 奉	Korea
	Kim Moon Soo	金 文 秀	
●LD	Yao Fen	姚 芬	China
	Lai Caiqin	頼 彩 勤	
●MIX	Park Joo Bong	朴 柱 奉	Korea
	Chung Myung Hee	鄭 明 熙	

1991

●MS	Ardy Wiranata	A.B.ウィラナタ	Indonesia
●LS	Huang Hua	黄 華	China
●MD	Park Joo Bong	朴 柱 奉	Korea
	Kim Moon Soo	金 文 秀	
●LD	Gillian Clark	G.クラーク	England
	Gillian Gowers	G.ゴワーズ	
●MIX	Park Joo Bong	朴 柱 奉	Korea
	Chung Myung Hee	鄭 明 熙	

1992

●MS	Ardy Wiranata	A.B.ウィラナタ	Indonesia
●LS	Susi Susanti	S.スサンティ	Indonesia
●MD	Chen Kang	陳 康	China
	Chen Hongyong	陳 紅 勇	
●LD	Hwang Hye Young	黄 恵 英	Korea
	Chung So Young	鄭 素 英	
●MIX	Thomas Lund	T.ルンド	Denmark
	Pemille Dupont	P.デュポン	

1993

●MS	Haryanto Arbi	H.アルビ	Indonesia
●LS	Ye Zhaoying	葉 釗 穎	China
●MD	Chen Kang	陳 康	China
	Chen Hongyong	陳 紅 勇	
●LD	Chung So Young	鄭 素 英	Korea
	Gil Young Ah	吉 永 雅	
●MIX	Thomas Lund	T.ルンド	Denmark
	Catrine Bengtsson	C.ベントソン	Sweden

1994

●MS	Ardy Wiranata	A.B.ウィラナタ	Indonesia
●LS	Susi Susanti	S.スサンティ	Indonesia
●MD	Ricky Subagdja	R.スバグジャ	Indonesia
	Deny Kantono	D.カントノ	
●LD	Chung So Young	鄭 素 英	Korea
	Gil Young Ah	吉 永 雅	
●MIX	Jon Holst-Christensen	J.ホルストクリステンセン	Denmark
	Catrine Bengtsson	C.ベントソン	Sweden

1995

●MS	Haryanto Arbi	H.アルビ	Indonesia
●LS	Susi Susanti	S.スサンティ	Indonesia
●MD	Ricky Subagdja	R.スバグジャ	Indonesia
	Rexy Mainaky	R.マイナキー	
●LD	Ge Fei	葛 菲	China
	Gu Jun	顧 俊	
●MIX	Thomas Lund	T.ルンド	Denmark
	Marlene Thomsen	M.トムセン	

1996

●MS	Joko Suprianto	ジョコ・スプリアント	Indonesia
●LS	Ye Zhaoying	葉 釗 穎	China
●MD	Ricky Subagdja	R.スバグジャ	Indonesia
	Rexy Mainaky	R.マイナキー	
●LD	Gil Young Ah	吉 永 雅	Korea
	Jang Hye Ock	張 恵 玉	
●MIX	Park Joo Bong	朴 柱 奉	Korea
	Ra Kyung Min	羅 景 民	

1997

●MS	Peter Rasmussen	P.ラスムセン	Denmark
●LS	Mia Audina	M.アウディナ	Indonesia
●MD	Ricky Subagdja	R.スバグジャ	Indonesia
	Rexy Mainaky	R.マイナキー	
●LD	Ge Fei	葛 菲	China
	Gu Jun	顧 俊	
●MIX	Liu Yong	劉 永	China
	Ge Fei	葛 菲	

●MS＝MEN'S SINGLES
●LS＝LADIES' SINGLES
●MD＝MEN'S DOUBLES
●LD＝LADIES' DOUBLES
●MIX＝MIXED DOUBLES



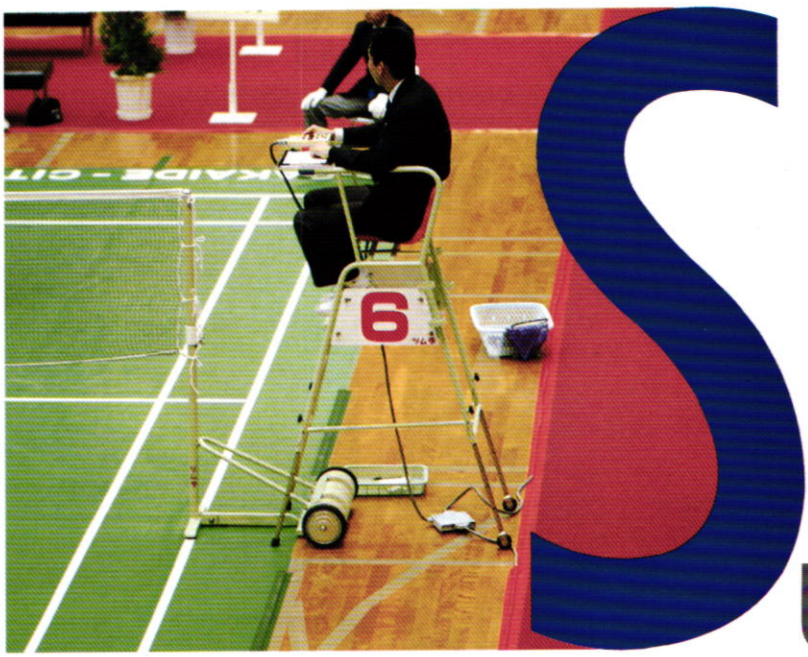
VICTORY

●

Vへのサポート

ひたすら重ねたトレーニング、ひたむきなまでの情熱、夢にまで見たコートに立つ自分の姿……。躍動するパワー、瞬間にかけた技術、フレキシブルな攻守が展開される、競技にかける選手のための施設でありたい。

●



SUPPORT

日本バドミントン協会検定工場

ツムラ®

本　社／〒766 香川県仲多度郡琴平町榎井590
TEL0877-73-2251(代) FAX0877-73-2084

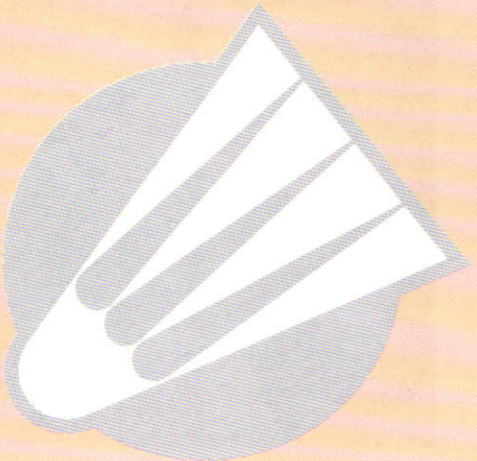
東京支店／〒169 東京都新宿区西早稲田2-17-19メゾン・ファミーユ
TEL03-3208-1505 FAX03-3208-1535

大阪営業所／〒560 大阪府豊中市東寺内町17-17 緑地JIRO II 505
TEL06-339-9997 FAX06-339-9997

株式会社 都材製作所

THE SUP

バドミントンショット解説集

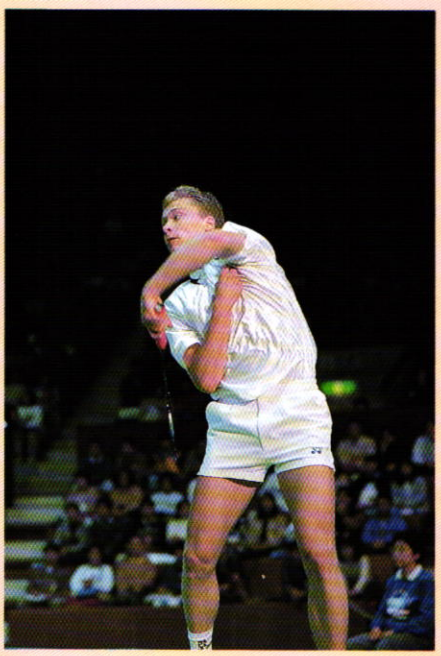


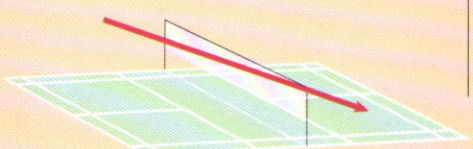
ネットをはさんで、重さ約5グラムのシャトルコックをラケットで打ち合うスポーツ――それがバドミントンです。宙を舞うシャトルコックは様々なフライトを描いて三次元空間を彩りますが、それぞれのフライトは、どんな意味を持ち、どんな効果があるのでしょうか。ここではバドミントンの代表的なショットと、そのねらいをご説明しましょう。　〈バドミントン・マガジン編集部〉

SMASH

●スマッシュ
角度をつけた最大の攻撃

高い打点から速く鋭角的な球を沈める、もっとも攻撃的なショットです。角度があって飛距離が短いほど効果的ですが、そのためには、より高い地点から打つことがポイント。デンマークのサウスポー、ピーター・ラスムセン選手は、決して身長は高くありませんが、ジャンプ力でそれを補い、豪快なスマッシュを見せてくれます。



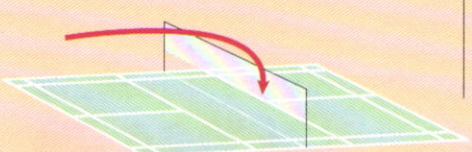


CUT

●カット
ネット前に切って落とす

スマッシュと同様、オーバーヘッド（頭上）からのショットですが、こちらはラケットの面でシャトルコックを切るようにして、ネット前に落とします。スマッシュより速度は落ちますが、相手を前に走らせるのに効果的です。中国の龔智超選手は、巧みなフェイントでカットを落としてきます。ただ当てて前に落とすのは、ドロップといいます。

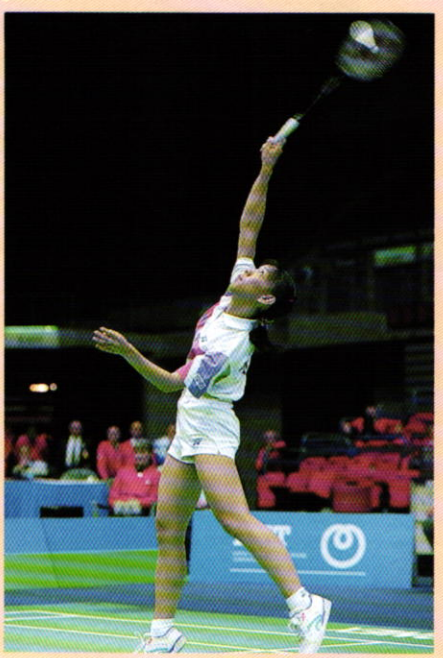


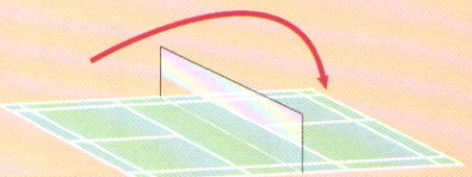


CLEAR

●クリアー
高く遠くコート奥へ

相手コートの奥まで高く遠くへと返す、もっとも飛距離の長いフライトです。滞空時間を稼げるため、守備範囲の広いシングルスで多用されます。相手を後方へ追い込んだり、カットとの併用で前後に走らせます。クリアーの名手といえば、インドネシアのスシ・スサンティ選手。長いクリアーの応酬を耐え抜き、最後には相手のミスを誘います。



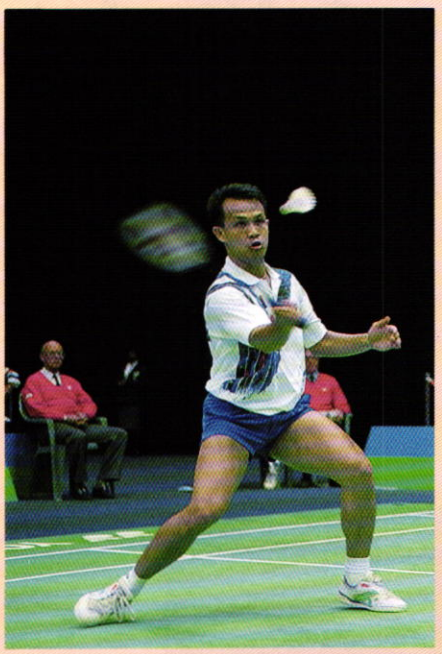


ER SHOT!

DRIVE

●ドライブ
速く平行に切り返す

ライナー系のショットで、速度はスマッシュに次ぎます。球を浮かせず、ネットすれすれに越させるのがポイントで、ラリーのテンポが速いダブルスで多用されます。相手のスマッシュを、このドライブで切り返すことができれば、攻守の立場も逆転できます。インドネシアのレキシー・マイナキー選手の、器用かつ力強いドライブにご注目。



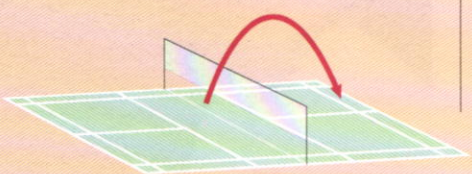


LOB

●ロブ
ネット前からコート奥へ

ネット前に落とされたシャトルコックを、アンダーハンドでコート奥まで返します。下から打ち上げるディフェンシブなショットですが、高い打点でとらえることができれば、十分に攻撃的となります。デンマークのカミラ・マーチン選手は、ネット前の厳しい体勢からでも、美しいフォームで正確なロブをリターンし、ピンチを打開します。

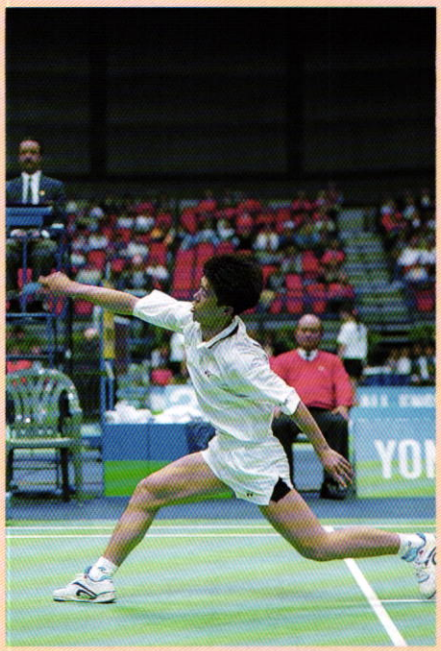




HAIRPIN

●ヘアピン
ネット前からネット前に

ネット前にきたシャトルコックを、逆らわずにネット前に返します。フライトの軌跡が髪止めのヘアピンの形に似ていることが、その名の由来です。ねらいは相手に下から拾わせて自分が攻撃に移ることで、やはり高い打点でとらえるのが理想。中国の孫俊選手はクロスに振ったり、ロブやプッシュに見せかけたりと、テクニシャンぶりを発揮します。



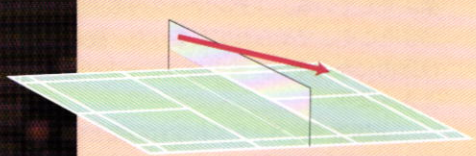


PUSH

●プッシュ
ネット前から突く

ネット前にきたシャトルコックを、ラケットを立てた状態から突きます。その名のとおり押し込むように打つショットですが、手だけでなく、鋭いダッシュと反射神経が要求されます。とくにダブルスのショートサーブを叩くには効果的で、中国の葛菲選手は、このプッシュをあらゆるコースへ向けて放ち、ラリーの主導権を握ります。





SPECIAL INTERVIEW

ガンバレ！日本トップ選手に聞く。

男子シングルス期待の太田・舛田・町田選手

70年代以降男子シングルスの歴史を振り返ると一際光るのが全英7連覇（1968年～74年）の不滅の記録を誇るルディ・ハルトノ（インドネシア）。華麗なプレーで圧倒的な強さを誇った。

70年代後半に入るとハルトノの後継者として黒豹と謳われたリム・スイ・キングが登場。そして1982年には中国が国際舞台に復帰すると勢力図は一変し、エースの韓建は趙剣華、揚陽、熊国宝とともに中国の黄金時代を築く。80年代後半にはデンマークのモルテン・フロストが第一人者に躍り出た。

90年代に入り、初の正式種目として開催のバルセロナ五輪ではクスマ、ウイラナタ、スサントのインドネシア勢が金、銀、銅メダルを獲得し、バドミントン王国の復権を果たし、さらに93、94年にはヘリアント・アルビが全英2連覇を達成するなど層の厚さを見せ付けた。

そして、世界30ヶ国・地域から192選手が出場した96年のアトランタ五輪ではポール・エリク・ホイヤーラーセンが中国の董炯を破り見事金メダルに輝いている。昨年は全英で董炯、世界選手権、ヨネックスジャパンオープンはラスムセン（デンマーク）が優勝。また、グランプリ大会ではアルビをはじめ、孫俊、ウィラナタ、スサントなど目まぐるしく勝者が入れ替わり、まさに群雄割拠の様相を呈している。

ヨネックスオープンは今年で17回目を迎えるが、1982年の第1回大会で長谷川博幸選手が3位に入賞して以来、男子シングルスで表彰台に立った日本選手はいない。インドネシア、中国、韓国等アジア勢の脚力、瞬発力に押され、また欧州の高さ、パワーに阻まれている。

全日本総合単複制覇 日本のエースに急成長の太田慎二

昨秋の11月、愛知県立体育館で行われた全日本総合選手権で単複の2冠を獲得し文字通りNo.1に躍り出たのが太田慎二選手。法政時代からインカレで活躍していたが、全日本チャンピオンとして今大会に臨む。

昨年から海外試合の経験を積んでいるが、10月のデンマークオープンダブルスで見事8強入りしている。「デンマークの準決勝では15分そこそこでやられてしまった。疲れとかは理由にならない。敗因はスピードの差。」ときっぱり。

「外国選手はネットすれすれの際どい球でも、しっかりと腰を入れ、コート奥まで返してくる。」と、世界の技を肌で実感。デンマークオープンの結果から見ても国際級の実力を兼ね備えている。こうした、実戦を積み重ねての成長が期待される。

東アジア競技大会銀メダル 日本の大黒柱　町田文彦

昨年5月、釜山で開催の東アジア競技大会で決勝進出を果たし、銀メダルを獲得したのが町田文彦選手。中国、韓国の一線級が出場してのものだけに評価は高い。全日本総合でも過去3連覇など第一人者の実績を誇っている。

町田選手は外国勢との違いに触れ「試合を通じ一番の違いは球のスピードが違う点」。さらに、「国際大会では10本目からが本当の勝負。そこからの1本がつらい。特に主導権を握られるとスマッシュ攻撃ができないほどの圧迫感がある」と語る。

法政大学3年の時にすでにナショナルチーム入りし、90年5月に日本で行われたトマス杯出場など国際大会の経験豊富な町田選手は、「東南アジアのゲームは観客と会場が一体になり、スマッシュでは1球1球に“ヤッ”と耳をつんざく凄まじい掛け声がかかる。日本では考えられない光景だが、現地ではバドミントンは格闘技そのものといって過言ではない。それだけに底力は凄い。」と話す。



太田慎二（NTT東京）
'97年全日本総合シングルス決勝で、勢いに乗る舛田圭太を完全にシャットアウト。竹鼻選手と組んだダブルスでも優勝し2冠に輝いた。10月のデンマークオープン複ではベスト8進出。社会人3年目。（写真 右）
使用ラケット/
SUPER ISOMETRIC 7



全日本総合選手権単複優勝の太田慎二(中央)、準優勝の舛田圭太(左)、過去、全日本3連覇など現役No.1の町田文彦の3選手に現況を聞いた。

町田文彦(NTT東京)

全日本総合で'93、'94、'95年シングルス3連覇を成し遂げている。ここ2年ベスト4にとどまっているが、強豪ひしめくNTT東京では、頭一つ抜けた存在。東アジア競技大会銀メダル獲得。

使用ラケット/CARBONEX 20 LONG

町田選手は「昨年のこの大会で印象に残ったのがウィラナタと董炯の2回戦。バルセロナの銀とアトランタ銀の戦いに興味が集まったが、アーディー(ウィラナタ)は高く上げるとシャトルが照明に入るあそこ(代々木第二)の特質を利用し高い球ばかり上げていた。そして、逆転勝ち。試合巧者ぶりが目についた。同じ条件で戦っているわけだし、その中で最大限力を出しきらなければ外国選手には勝てない」と冷静に分析してくれた。

オランダ、ドイツのジュニア大会優勝。世界レベルの舛田圭太。

本大会では苦戦の続く日本だが、ジュニアレベルでは間違いなく世界に比肩する。その代表が舛田圭太。3月、オランダのジュニアで単複優勝、ドイツのジュニア大会では準優勝に輝いた。全日本でも3年前に高校3年生で決勝進出。昨年も準優勝の実績を残しており、ジャンピングスマッシュの破壊力は十分である。

舛田選手は町田選手同様「ヨーロッパの選手は10点からが違う。目つきが変わり、急にスピードがアップする。それに、カットがサービスライン手前にすーっと落ちてくる」と舌を巻く。

全日本総合準決勝はロング決戦

優勝と準優勝では雲泥の差がある。トップを維持するため選手は、ラケットにもこだわり積極的に新しい武器に挑戦している。'97全日本総合準決勝の町田－舛田戦はロング対決として話題を呼び注目を集めた。

町田選手は「僕は、8月の国体予選からロングを使い始め、本格的には10月から使用している。最初は長いので重いのではと、思ったがそんなことはなく、振り抜き易い。それに長い方が遠くの球を取り易い。」と、きっぱり。

一方舛田選手は「初めて使った時、いきなりサーブを空振り。おまけにラケットを足に当ててしまった。(笑)ただ、僕の場合はこれでスマッシュの角度が鋭くなったというか沈みますね。」

横から町田選手が「舛田のスマッシュは速い。ナショナルチームの中では早稲田の山田も速い。しかし舛田のスマッシュは取りにくい。速くても取り易いスマッシュは確かにある。中学で始めてから今まで使ってきたラケットは全て覚えているし、自分はスマッシュがウイニングショットなので、それが活かせるタイプが好きですね。」

インドネシア、韓国に武者修業。大いなる飛躍を期す舛田圭太。

強豪ひしめくアジア勢にあって最近レベルアップが目立つのがフィリピン、スリランカ、モルジブ、インド、イランと3選手は口を揃える。中でもフィリピンではインドネシアに選手を留学させるなど強化に務めている。

「さすがに密度の高い練習を毎日こなせば強くなります。」と舛田選手。昨年7～8月にかけ、インドネシアにホームステイをし、練習を重ねるなど積極的に海外に出ているだけに説得力がある。しかも滞在中にナショナルルチームの合宿所に行く機会に恵まれた。部外者がめったに入れない施設だけに感激もひとしお。

さらに舛田選手は年末の12月20日から釜山で行われた韓国チームの合宿にも参加し、厳しく鍛え直すなど意欲十分。

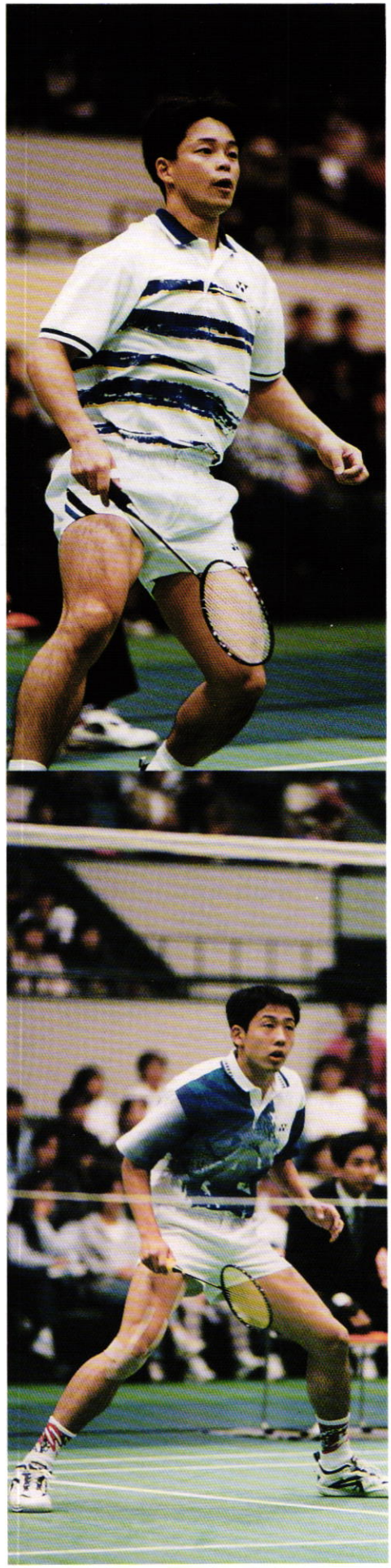
最後に3選手に今大会の抱負について聞くと「見に来た人から"良くなったなあ"と言われるようになりたい。毎日、毎日強くなるところをお見せしたい。もちろん、単複両方で頑張りたい。」と、太田選手。

町田選手は「会場を沸かせる試合がしたい。相手の得意とするスマッシュを拾い、それでリズムを作り動き回りたい。昨年は1回戦でインドネシアのサリムと当たり、ドローを見た時は、1回戦負けを覚悟した。仲間が不戦勝や下位選手と当たるだけにがっくりしたが、勝ちました。」(笑)

舛田選手は「高校2年生の時からこの大会に出場しています。1回でも多く勝ちたいというのが心境。目標はベスト16」と力強い。

確かに世界とは厳しい差が存在するが、舛田選手の例を出すまでもなく頻繁に海外遠征を積み、揉まれることで逞しく変貌を遂げようとしている日本男子。今年のヨネックスオープンでも大いなる活躍が期待される。

MEN'S SINGLES



舛田圭太(日体大)

'95年金沢市立高3年生の時、全日本総合で高校生として36年ぶりに決勝進出し、大器と謳われた。昨年末の全日本では、準決勝で町田選手に逆転勝ちし、準優勝となった。

使用ラケット/CARBONEX 20 LONG

プレーヤーへ 熱きメッセージ!



当社の得点表示器は、
ヨネックスオープンジャパンはじめ
京都国体より公認採用され、好評を
戴いております。

特 長

1．操作性良好
- バドミントンの競技ルールをマイコンが記憶している為、誤操作が少ない。
- コントロール部が小さく、審判が直接扱える。

2．長寿命、省電力
- 表示素子に高輝度発光ダイオードを使用している為、長寿命でかつ省電力な設計となっています。

3．その他
- 前セットの得点結果も表示します。



株式会社 ミツバ

本社・工場　〒376 桐生市広沢町 1―2681　Tel.0277(52) 0 1 1 1 （代表）
工場　赤城・鬼石・新里・利根　　営業所　東京・大阪・名古屋

ヨネックスオープン'98
YONEX OPEN JAPAN '98

メモリアルグッズ

毎年、一番人気のTシャツ。シャトルをイメージしたデザインはおしゃれ心をくすぐります。



Tシャツ ¥2,000 ※S・M・L・O
カラー/ホワイト・ロイヤルブルー・イエロー・ブラック
ダークグリーン・ライトオレンジ・プラム

こちらも定番ともいえるベスト。コーディネイトに優れます。着心地もバッチリです。



ベスト(ユニセックス) **¥4,300** ※M・L・O
カラー/ホワイト・オートミール

バドミントンのハードな動きを支え、フィット性に富んだ独自の立体製法を採用。
ネット前のきびしいショットにも軽快なフットワークを生み出します。



ポロシャツ (ユニセックス) **¥6,000** ※M・L・O
カラー/ホワイト・ネイビー



ポロシャツ (レディース) **¥5,800** ※M・L・O
カラー/ホワイト

シーズンを選ばずフル活動のトレーナー。まさに万能選手。適度な伸縮性で人気ものです。



丸首トレーナー ¥4,500 ※S・M・L・O
カラー/ホワイト・オートミール・ネイビーブルー・イエロー
ルージュピンク・モスグリーン・ワインレッド

これが噂のエルゴソックス。機能をつきつめ断然の履き心地です。女性に天敵の外反母趾もしっかりガードします。
*左右別設計／特許出願中



ソックス ¥1,000
カラー/ホワイト

選手使用モデルのラケット6本入り。
これを使い込めば、立派なバドミントンフリーク。



ラケット型バック ¥8,000
(バドミントン6本) ※75×20×28(cm)

刺繍が鮮やかなデザインタオル。したたり落ちる汗をしっかり拭うすぐれものです。



DXスポーツタオル ¥1,800
※40×110(cm) カラー/ホワイト・イエロー・ネイビーブルー

シューズや小物を入れるのにピッタリです。きんちゃくタイプでさりげなくバドミントンシーンを演出します。



スタッフバッグ ¥900
※30×42(cm) カラー/ネイビーブルー・ブルー・ライトグリーン

携帯電話が人気の中、テレカは今なお、ひっぱりだこ。今年は限定100枚。プレミアムアイテムです。



テレホンカード ¥800
ネックボールペン ¥500

熱き青春を記録する

バドミントンマガジン

ひとつのエース・ショットに
限りない努力がある。
ひとつの勝利に
限りない情熱がある。

B５判　定価700円

毎月22日発売

書店でお求めにくい方へ。

発売と同時にお届けする
年間定期購読をお勧めします。

〒101-□□□□
千代田区三崎町3-10-10
ベースボール・マガジン社
「バドミントン」販売部
定期購読係

「バドミントン」定期購読申し込み
●住所（〒）
●氏名（フリガナ）
●職業●年齢
●電話番号●○月号から

▶お申し込み方法は、はがきでどうぞ。
●年間購読料は8,400円（12冊、送料サービス）
●おハガキで　ベースボール・マガジン社
販売局「バドミントン」定期購読係
（お支払い方法）　購読料は後でお届けする専用払い込み用紙をご利用ください。
●お問い合わせは☎03（3238）0181

選手、コーチ、監督必読！知っておきたいシリーズ

知っておきたい スポーツ食事栄養学
岩渕 貢 著
《実戦献立付きパーフェクト・マニュアル》
・本体2,500円

持久力、瞬発力、筋パワーをつけるために、各種スポーツの特性にあわせた栄養食事のすべてを紹介。選手、コーチ、監督、将来のスポーツ栄養コーチを目指す人に必携の書。



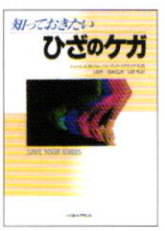
知っておきたい スポーツ・マッサージ
及川雅登、山根 悟 共著
《関節可動域調整・写真マニュアル付き》
・本体2,200円

皮膚の遊び、筋肉の遊び、関節の遊び…。パフォーマンス・アップ、障害予防のための体のメカニズムとリハビリの方法を分かりやすく説明するコンディショニング・マニュアル。



知っておきたい ひざのケガ
ジェームズ・M・フォックス、リック・マクガイア 共著
河野一郎 他監訳／玉置 悟 訳
・本体2,233円

スポーツマンが最も痛めやすいのがひざである。このテキストは安全に活動に復帰するために、ひざに関する障害の種類、臨床方法、治療やリハビリなどを具体的に説明する。



知っておきたい スポーツ傷害の医学
シルヴィア・ラックマン 著／石河利寛 訳
・本体1,748円

スポーツによる外傷と傷害についての知識と予防法を身体部位別に詳細に解説した本書は、チームのドクター、コーチ、体育教師、インストラクター、競技者必携の一冊である。



知っておきたい スポーツ救急医学
安達正夫、吉村 正 著
・本体1,748円

スポーツの現場と医学が連携し、スポーツ傷害・障害の病態を内科と外科の側から詳説し、治療と予防法について応急処置、テーピングの方法を学ぶ。巻末に傷害実態資料を付した。



体育・スポーツ総合出版
株式会社ベースボール・マガジン社

最寄りの書店にご注文ください。お取り寄せできます。

●宅配をご希望のかたは、お電話でご注文ください。代金引き替えの宅配便でお届けします。（宅配料は冊数にかかわらず380円）

☎03-3238-0181（販売局）

SANYO

人と・地球が大好きです

動くなよ。
息子に撮って
帰るんだから。



美しく見る低温ポリシリコン液晶モニター、
美しく撮るXGA対応81万画素CCD。
サンヨーのデシカメは、キレイです。

新発売



Multi-z マルチーズ
DIGITAL STILL CAMERA

デジタルスチルカメラ DSC-X1(N)ゴールド 標準価格 85,000円(税別)

◎2インチで11万画素、低温ポリシリコンTFT型液晶モニター搭載の明るくキレイな高精細画像。◎高解像度81万画素CCDを搭載、高画質を実現。◎3倍デジタルズーム機能*。◎マクロ撮影機能。◎マニュアル露出補正機能。◎画像と音声が録音できる「ボイスメモ機能」。◎テレビに接続し、音声付きの画像を自動再生「スライドショー機能」。◎0.1または0.2秒間隔で9コマ連写が可能な「9画面マルチ撮影機能」。◎日付時刻記録表示機能。◎単3アルカリ乾電池、ニッケル水素蓄電池、ニカド電池に対応。◎実像式光学ファインダ、オートフォーカス、内蔵フラッシュ。●別売のデジタルプリンタ(DVP-2)で、スマートメディアからダイレクトに色鮮やかに高画質プリントが楽しめます。

●撮像素子:1/3インチ81万画素CCD ●撮影枚数/4MB・スマートメディア使用時:S-Hi1(1,024×768)12枚、S-Hi2(1,024×768)24枚、Hi(640×480)60枚●外形寸法:幅138.5×高さ65.5×奥行き43.0mm ●本体質量:約270g(電池/カード別) 〈パソコン接続キット〉・・・・・・・・・・ PCK-X1 標準価格10,000円(税別) ●ユーティリティソフトウェア(CD-ROM/ハイブリッド版) ●TWAINドライバ(Windows用) ●Photoshopプラグイン(Macintosh用) ●パソコン接続ケーブル(DOS/V用) ●PC98用変換アダプタ(25Pin) ●Macintosh用変換アダプタ

フィルム感覚で交換して使える着脱式メモリーカード、スマートメディア(SSFDC・Exif準拠)を採用。保存性に優れパソコンへの読み込みや、デジタルプリンタでの直接出力、D.P.Eショップでのプリントも可能です。・・・・・・・・・・・・・・スマートメディア、3.3V、4MBを同梱

ご使用の際は必ず「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。※Hiモード時のみ使用可。●画面はハメコミ合成です。●Macintoshは米国アップルコンピュータ社の登録商標です。●Windowsは米国マイクロソフト社の登録商標です。●カタログのご請求は、〒574 大阪府大東市三洋町1-1 三洋電機株式会社CEメディア事業本部販促・宣伝部YJ係までどうぞ。●商品についてのお問い合わせは、記録メディア事業部 国内販売部TEL.0720-70-4184まで。デジタルスチルカメラDSC-X1の情報は、インターネットでもご覧いただけます。
http://www.sanyo.co.jp/AV/DSC/ 三洋電機株式会社 / 三洋ライフ・エレクトロニクス株式会社 / 三洋電機情報機器株式会社

DSC-X1発売記念 電動アシスト自転車プレゼントキャンペーン実施中

●応募方法:期間中、お買い上げいただいたサンヨーデジタルスチルカメラDSC-X1の愛用者カードに必要事項を記入の上ご投函ください。厳正なる抽選の上、100名様にプレゼント。●応募期間:1997年11月1日(土)~1998年1月20日(火)〈当日消印有効〉●応募先:〒574 大阪府大東市三洋町1-1 三洋電機株式会社 記録メディア事業部国内販売部●当選発表:当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。※当選の権利は、他人への譲渡、換金はできません。※プレゼント賞品は、特別仕様車となります。



NTT

マルチメディアは世界をむすぶ

NAGANO 1998

NTTは長野オリンピックを応援しています。



白い世界、そして熱い感動の輪を今、あなたへ。

白銀の世界を舞台に人間の限界に挑戦する熱い冬、
1998年2月 NAGANO。

そこにあふれるのは言葉や文化の違いを越えた、喜びと喝采。
その熱い感動の輪は、世界へ、そしてあなたへ。

人から人へ、心から心へ。
HUMAN COMMUNICATION
with NTT

●「愛と参加」がテーマの長野オリンピック。
NTTは、デジタルネットワークで参加しています。

THE XVIII OLYMPIC WINTER GAMES, NAGANO 1998
1998.2.7~2.22
URL www.ntt.co.jp/olympic/ Email olympic@seagreen.ocn.ne.jp